

平成11年度水稻作関係

除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成11年度水稻作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成11年12月9日、10日の2日間、池之端文化センターにおいて開催された。なお、適-1試験は、これに先立ち平成11年10月15日植調会館会議室にて開催された。ここに、これらの成果の概要を報告する。

1) 第1次適用性試験(適-1)成績について

平成11年度の適-1試験は、北海道地域(植調北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿地域(植調滋賀試験地)、中国地域(植調広島第一試験地)、九州地域(植調福岡試験地)の全国6地域で28薬剤(のべ89点)について実施した。その判定結果は、第1表のとおりである。

2) 第2次適用性試験(適-2)成績について

平成11年度全国で実施した試験の総点数は、のべ1,352点であった。その内訳は、II-1(移植前土壌混和处理)2剤8点、II-2(移植前後土壌処理)10剤68点、II-3(移植後土壌処理)13剤96点、II-5(適用時期拡大)8剤59点、II-6(特殊雑草防除)のべ68剤140点、III(直播栽培用)8剤30点、IV(畦畔雑草

用)6剤32点、V(耕起前雑草用)1剤5点、不耕起栽培用2剤4点、VI(休耕田用)1剤4点、VII-1(初期一発処理剤)13剤124点、VII-2(初・中期一発処理剤)63剤554点、VII-3(長期持続型一発処理剤)2剤10点、IX(一年生持続型除草剤)7剤66点、X(0.5kgおよび0.25kg粒剤)12剤152点であった。これら適-2試験の判定結果は第2表のとおりである。

3) ジャンボ剤適用性試験成績について

平成11年度全国で実施したジャンボ剤適用性試験は、のべ491点であった。この内訳はII-2(移植前後土壌処理)3剤53点、II-3(移植後土壌処理)2剤38点、II-5(適用時期拡大)1剤5点、II-6(特殊雑草防除)のべ7剤17点、VII(一発処理剤)25剤315点、IX(一年生持続型除草剤)4剤63点であった。これら適用性試験の判定結果は第3表のとおりである。

第1表 平成11年度 水稻作関係除草剤適-1 試験成績判定結果一覧

注) 判定欄の記入については、◎:極めて有望, ○:有望, □可能性有り, △:再検討, ×:見込みなし を表す。

No.	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率(%) [委託者]	試験実施場所別総合評価						中央判定結果 [今後の課題等]
		北海道	古川	植調研	滋賀	広島1	福岡	
1	KPP-2008 乳 ベントキザン:4 ブタロール:12 [科研]		○	○		○		移植前土壌混和処理剤として ○ 移植前(〜4日) 発生前
2	KUH-992-0.25kg 粒 ベントキザン:6 プロモテド:24 [カミ化]	○	○	□	□	□	○	移植後土壌処理剤として ○ ノビエ・ホタルイ:前(+1)〜1.0L
3	MKH-244 フロアブル 新規(未):1.4 [三菱]	△	□	□	□	□	□	移植後土壌処理剤として □ ノビエ:前(+3)〜1.0L ・混合剤化と薬量について
4	OK-701 フロアブル 新規(未):2.4 (W/V) [大塚化学]	△	□	□		□	△	移植後土壌処理剤として □ ノビエ:前(+0)〜1.5L ・混合剤の母剤として薬量の検討
5	OK-704 フロアブル OK-701(未):2.4 (W/V) 既知:7 [大塚化学]	□	□	□		△		北海道・東北:土壌処理剤として □ 関東・中国:一年生持続型除草剤として □ ノビエ・ホタルイ:前(+0)〜1.5L ・処理時期と薬害の検討
6	OK-705 フロアブル OK-701(未):2.4 (W/V) 既知:24 [大塚化学]	△	□	○		□		一年生持続型除草剤として 北海道・東北:△ 関東, 中国:□ ノビエ・ホタルイ:前(+0)〜1.5L ・砂壤土での薬害について
7	OK-706 フロアブル OK-701(未):2.4 (W/V) 既知:18 [大塚化学]	○	○	○		○		一年生持続型除草剤として ○ ノビエ・ホタルイ:前(+0)〜1.5L
8	SW-992-1kg 粒 HSA-961:2 ベントキシロン(SB-500):2 [三共]	□	□	□	○	○	□	一年生持続型除草剤として 北海道・東北:△ 関東以西:□ ノビエ・ホタルイ:前(+0)〜2.0L ・効果の変動について
9	MK-243S-0.5kg 粒 インダノファン:2.4 ベントキシロン(SB-500):4 [三菱・SDS]	○	□	□	○	□	□	一年生持続型除草剤として □ ノビエ・ホタルイ:始(+3)〜2.0L ・処理の方法と効果について ・薬害の程度と回復性について
10	OK-703 顆粒水和 OK-701(未):30 (W/W) 既知:5.25 [大塚化学]	○	□	○		△	△	一発処理剤として □ ノビエ・ホタルイ:前(+3)〜2.0L ・+0及び砂壤土での薬害と回復性について
11	DKH-912 フロアブル ベンスルフロメチル:1.5 カフェンストロール:4.8 ブレチナクロール:7 ダフルン:9 (W/V) [サティオン・永光]	◎	□					一発処理剤として 北海道・東北:□ ノビエ:始(+5)〜2.0L ホタルイ:〜2.5L ・ノビエの葉齢限界、変動要因について

No.	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率(%) [委託者]	試験実施場所別総合評価						中央判定結果 [今後の課題等]
		北海道	古川	植調研	滋賀	広島1	福岡	
12	DKH-912(L) フロアブル ベンシルフロニエチル:1.02 カフェントロール:4.8 プレチクロール:7 タムロン:9 (W/V) [デュポン・永光]			○	○	○	○	一発処理剤として 関東～九州:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～2.5L ・ホタルイ2.5Lに対する効果の確認
13	HOK-992-1kg 粒 既知A:0.3 既知B:0.06 既知C:0.8 既知D:3.5 [北興]	○	□					一発処理剤として 北海道・東北:□ ノビエ:前(+5)～2.0L ホタルイ:～2.5L ・抑草期間とノビエ2.5Lに対する効果の確認
14	HOK-993-1kg 粒 既知A:0.51 既知B:0.8 既知C:3.5 [北興]			○	○	○	□	一発処理剤として 関東～九州:○ ノビエ・ホタルイ:前(+5)～2.5L ・高温条件下でのノビエ2.5Lに対する効果の確認
15	MY-100NC 顆粒水和 ピラリフロニエチル:2.6 ネキサクロメチン:7.5 クロメプロップ:44 [日産・全農・ロース油化]	○	○	□	○	○	□	一発処理剤として □ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～2.5L ・ノビエ2.5Lに対する効果の確認
16	NC-396-1kg 粒 既知A:0.3 既知B:0.6 既知C:4 [日産]	◎	○	○	○	□	△	一発処理剤として 北海道～中国:○ 九州:□ ノビエ:始(+5)～2.5L ホタルイ:～2.5L ・温度条件と効果の安定性について ・薬害発生要因及び回復性について
17	SW-991-1kg 粒 カフェントロール:3 ピラリレート:12 ベンジピシロン(SB-500):2 タムロン:6 [三共・永光・SDS]	○	□	□	○	□	◎	一発処理剤として 北海道～関東:□ ノビエ:前(+5)～2.0L ホタルイ:～2.5L ・除草効果の安定性について 近畿～九州:○ ノビエ・ホタルイ:前～2.5L ・砂壌土での薬害と程度について
18	TH-798I フロアブル 新規:4 既知:1.8 [武田薬品]	□	○	○	○	□	□	一発処理剤として 北海道～中国:○ 九州:□ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～2.5L ・薬害の発現条件と回復性について ・温度条件と効果の安定性について
19	MY-100NDC-1kg 粒 ピラリフロニエチル:0.3 ネキサクロメチン:0.6 シハロップチル:1.5 クロメプロップ:3.5 [日産・全農・ロース油化・タカミカ]	○	◎	◎	○	□	□	一発処理剤として 北海道～中国:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L ・砂壌土での薬害と回復性について 九州:□ ノビエ:始～2.5L ・温度条件と効果の安定性について
20	NC-395 顆粒水和 既知A:3.5 既知B:33 既知C:5 [日産]	○	○	□	○	○	□	一発処理剤として 北海道～中国:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L 九州:□ ノビエ:始～3.0L ・温度条件と効果の安定性について

No.	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率(%) [委託者]	試験実施場所別総合評価						中央判定結果 [今後の課題等]
		北海道	古川	植調研	滋賀	広島1	福岡	
21	NOJ-102 顆粒水和 NOJ-100:18 ブレチクロ-ル:18 ピラジスルフロニチル:2.1 [ノバルティス]	○	◎	○	○	○	□	一発処理剤として 北海道～中国:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L 九州:□ ノビエ:始～3.0L ・温度条件と効果の安定性について
22	NOJ-105 OF NOJ-100:18 ブレチクロ-ル:18 ペンシルフロニチル:3 アジメスルフロニ:0.6 [ノバルティス・デュポン]	○	○					一発処理剤として 北海道・東北:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L
23	NOJ-106 OF NOJ-100:18 ブレチクロ-ル:18 ペンシルフロニチル:5.1 [ノバルティス・デュポン]				□	○	□	一発処理剤として 関東～九州:□ ノビエ:始(+5)～3.0L ホタルイ:～2.5L ・3.0葉期処理のノビエ、ホタルイに対する効果について
24	NOJ-107 顆粒水和 NOJ-100:22 ピラジスルフロニチル:2.6 ペントキサゾン:25 [日産]	◎	◎	○	○	□	□	一発処理剤として 北海道～中国:○ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L 九州:□ ノビエ:始～2.5L ・温度条件と効果の安定性について ・砂壤土での薬害と回復性について
25	TH-913NCS フロアブル イマズスルフロニ:1.7 NOJ-100:2.8 タムロン:18 カフエンストロ-ル:2.8 [武田薬品]	◎	○	◎	○	◎	□	一発処理剤として 北海道～中国:◎ ノビエ・ホタルイ:始(+5)～3.0L 九州:□ ノビエ:始～3.0L ・温度条件と効果の安定性について
26	KUH-994-0.25kg 粒 ピリミナックメチル:1.2 ペンゾフェナップ:36 ペンゾピシロン(SB-500):8 [クミ化]	○	○	□	○	□	○	一発処理剤として □ ノビエ・ホタルイ:前(+1)～2.0L ・処理の方法と効果について ・砂壤土における薬害と回復性について
27	SB-551-1kg 粒 シハロップブチル:1.8 ペンゾピシロン(SB-500):2 MCPB:2.4 [*SDS・タウケミカル]	○	□	○	○	○	◎	茎葉兼土壌処理剤として ○ ノビエ・ホタルイ:～3.0L
28	MTB-951 糸状菌分生子 (<i>Drechsrela monoceras</i> MTB-951株) :3×10 ⁹ 個/a [三井化学]	△	○	□		□	□	ノビエ対象剤として □ ノビエ:始～1.5L ・ノビエの発消長と処理適期について

第2表 平成11年度 水稻関係除草剤適-2試験成績判定結果一覧

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ-1 移植前土壌混和处理	ブタクロ-ル 乳	KPP-2008 乳
Ⅱ-2 移植前後土壌処理 Ⅱ-2-(1)	NSK-863 フロアフル, RYH-115 フロアフル, SB-528 フロアフル	CG-113 EW
Ⅱ-2-(2)	DH-945 フロアフル, KPP-2005 ^④ フロアフル(少量), KPP-314 ^④ フロアフル, KPP-314-1kg 粒, NSK-859 フロアフル, RYH-118-1kg 粒	
Ⅱ-3 移植後土壌処理 Ⅱ-3-(1)	KUH-958 フロアフル, MY-100MS フロアフル, YH-562 フロアフル, <u>ブタクロ-ル-1kg 粒</u> , KH-183 粒	HSW-991 フロアフル, MKH-244 フロアフル
Ⅱ-3-(2)	DH-945フロアフル(少量), KUH-958フロアフル(少量) RYH-116-1kg 粒, SL-970 フロアフル(少量), YH-562 フロアフル(少量), TCG-128 乳	
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112 乳(EW), KUH-962-1kg 粒, <u>KUH-983-1kg 粒</u> , NS-177-1kg 粒, SW-973-1kg 粒, YH-591-1kg 粒	
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	<u>CH-907-1kg 粒</u> , DPX-84SC フロアフル, DPX-84SC ^④ フロアフル, <u>KK-961-1kg 粒</u> , <u>KK-962-1kg 粒</u> , <u>MY-100DA-1kg 粒</u> , <u>SB-528 フロアフル</u> , <u>TH-913ADE-1kg 粒</u>	HJ-943-1kg 粒, KPP-932 フロアフル, KUH-958 フロアフル, MY-100TS フロアフル, NBA-076a-1kg 粒, NBA-076b-1kg 粒, NBA-096a フロアフル, NBA-096b フロアフル
Ⅱ-6-(2) オモダガ対象	<u>AC-014A 粒</u> , <u>AC-014A^④ 粒</u> , <u>AC-014A-1kg 粒</u> , <u>CH-904D-1kg 粒</u> , <u>CH-906^④-1kg 粒</u> , <u>CH-907-1kg 粒</u> , DPX-47MN-1kg 粒, DPX-47ND-1kg 粒, DPX-84ND フロアフル, DPX-84ND ^④ フロアフル, <u>DPX-84SC フロアフル</u> , <u>DPX-84SC^④ フロアフル</u> , <u>KK-961-1kg 粒</u> , <u>KK-962-1kg 粒</u> , <u>MY-100DA-1kg 粒</u> , <u>NC-311KP^④ 顆粒水和</u> , <u>NC-339 顆粒水和</u> , <u>NC-367-1kg 粒</u> , <u>TH-913ADE-1kg 粒</u> , <u>NS-177-1kg 粒</u> , <u>SW-973-1kg 粒</u> , <u>DND-950 フロアフル</u>	HJ-943-1kg 粒, KPP-932 フロアフル, MY-100TS フロアフル, NBA-076a-1kg 粒, NBA-076b-1kg 粒, NBA-096a フロアフル, NBA-096b フロアフル, NBA-941-1kg 粒
Ⅱ-6-(5) シズイ対象	<u>MY-100TS フロアフル</u> , <u>NBA-076a-1kg 粒</u> , <u>SW-973-1kg 粒</u>	KPP-932 フロアフル

区 分	実 ・ 績	継
Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象	HSW-951 7077'ル, HSW-982 7077'ル, NBA-096a 7077'ル, NS-177-1kg 粒, SW-973-1kg 粒	
Ⅱ-6-(7) クサネム対象	KUH-911 液	
Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象	SB-528 7077'ル	
Ⅱ-6-(9) キシウスズメノヒエ対象	DEH-112 乳(EW), DEH-112-1kg 粒, DEH-BAS 乳(ME)	AGH-925-1kg 粒, CH-904㊦ 7077'ル, NBA-941-1kg 粒, NC-311DCD-1kg 粒, NCH-903DEH-1kg 粒, SW-973-1kg 粒
Ⅱ-6-(10) その他	AC-014A 粒	SW-973-1kg 粒
Ⅲ 直播栽培	AGH-925-1kg 粒, KUH-931-1kg 粒, KUH-936B-1kg 粒, NBA-941-1kg 粒, NBA-942b-1kg 粒, モリネットSM-1kg 粒	CDS-941㊦ 7077'ル, NBA-942a-1kg 粒
Ⅳ 畦畔対象	F-702 液, KUH-913 液, MON-96A 液, MR-98 液	CG-231GT 7077'ル, SW-995 7077'ル
V 耕起前	F-702 液	不耕起移植: MON-96A 液 不耕起直播: WOC-01 液
Ⅵ 休耕田	MON-96A 液	
Ⅶ-1 初期一発処理剤	AGH-975 7077'ル, AJH-183-1kg 粒, AJH-184-1kg 粒, HJ-941-1kg 粒, HSW-951 7077'ル, NBA-076a-1kg 粒, NBA-076b-1kg 粒, NBA-096a 7077'ル, NBA-096b 7077'ル, NC-311KP㊦ 顆粒水和, NC-311KP-1kg 粒, PSS㊦D-1kg 粒, SB-556 7077'ル	

区 分	実 ・ 継	継
VII-2 初・中期一発処理剤	CDS-941 7077' ㊦, CH-904 7077' ㊦, CH-904㊦ 7077' ㊦, CH-906㊦-1kg 粒, DHN-971 7077' ㊦, DHN-971㊦ 7077' ㊦, <u>DKH-912㊦ 7077' ㊦</u> , DND-950 7077' ㊦, DND-950㊦ 7077' ㊦, DPX-84SC 7077' ㊦, DPX-84SC㊦ 7077' ㊦, HJ-943-1kg 粒, HSW-982 7077' ㊦, <u>HW-524 7077' ㊦</u> , KK-961-1kg 粒, KK-962-1kg 粒, KUH-972D 7077' ㊦, KUH-972K 7077' ㊦, KUH-985 7077' ㊦, <u>KUH-985㊦ 7077' ㊦</u> , <u>KUH-989D-1kg 粒</u> , <u>KUH-989K-1kg 粒</u> , MK-243D 7077' ㊦, MK-243D㊦ 7077' ㊦, MY-100D㊦-1kg 粒, <u>MY-100DC 7077' ㊦</u> , MY-100DC㊦ 7077' ㊦, MY-100N 顆粒水和, MY-100TS 7077' ㊦, NBA-941-1kg 粒, NBA-942b-1kg 粒, NC-311DCD-1kg 粒, NC-339 顆粒水和, NC-339-1kg 粒, NC-355 顆粒水和, <u>NC-385 顆粒水和</u> , <u>NC-390 7077' ㊦</u> , NCH-903DEH-1kg 粒, <u>NH-803 7077' ㊦</u> , <u>NH-804 7077' ㊦</u> , <u>NH-807-1kg 粒</u> , <u>NH-808-1kg 粒</u> , <u>NOJ-101-1kg 粒</u> , <u>NOJ-103-1kg 粒</u> , <u>NOJ-104-1kg 粒</u> , NSK-858 7077' ㊦, <u>NSK-858㊦ 7077' ㊦</u> , <u>NSK-858㊦-1kg 粒</u> , <u>NSK-858A-1kg 粒</u> , RH-631-1kg 粒, <u>SB-546 7077' ㊦</u> , TH-951 7077' ㊦, MY-100DA-1kg 粒	DKH-912 7077' ㊦, MY-100NC 顆粒水和, MY-100NDC-1kg 粒, NOJ-102 顆粒水和, NOJ-105 OF, NOJ-106 OF, SW-991-1kg 粒, NOJ-107 顆粒水和, NC-396-1kg 粒, NC-395 顆粒水和
VII-3 長期持続型一発処理剤	AC-014A-1kg 粒, NBA-074-1kg 粒	
IX 一年生持続型除草剤	AJH-181-1kg 粒, AJH-182-1kg 粒, CHG-948-1kg 粒, SB-533 7077' ㊦	MY-100MS 7077' ㊦, SW-992-1kg 粒, HOK-983 7077' ㊦
X 0.5kgおよび0.25kg粒剤	一発処理剤 <u>KUH-986D-0.25kg 粒</u> , <u>KUH-986K-0.25kg 粒</u> , MK-243D㊦-0.5kg 粒, MK-243DS-0.5kg 粒, MK-243N-0.5kg 粒, <u>NC-386-0.5kg 粒</u> , <u>NH-801-0.5kg 粒</u> , <u>NH-802-0.5kg 粒</u>	移植後土壌処理剤 KUH-992-0.25kg 粒 一発処理剤 AGH-987-0.5kg 粒, KUH-994-0.25kg 粒 一年生持続型除草剤 MK-243S-0.5kg 粒

第3表 平成11年度 水稻除草剤ジャンボ剤適用性試験成績判定結果一覧

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ-2 移植前後土壌処理	KPP-2005, SW-972	MAC-2
Ⅱ-3 移植後土壌処理	<u>SB-554</u>	ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112	
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象		NBA-092a, NBA-092b
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	<u>AC-014C</u>	HSA-971, NBA-092a, NBA-092b
Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象	<u>HSW-985(改)</u>	
VII 一発処理剤	AC-014C㊟, AGH-987, HSA-971, <u>HSW-984</u> , <u>HSW-985(改)</u> , KUH-975PD, <u>KUH-975PK</u> , NBA-092a, NBA-092b, NBA-093, <u>NBA-101</u> , NC-377㊟, <u>NH-805</u> , <u>NH-806</u> , SW-952, <u>TH-913CS</u> ,	MY-100DC㊟, MY-100DCA, MY-100NC, NC-381, NC-391㊟, NCH-903DEH, NH-906, AC-014C-50, KUH-994
IX 一年生持続型除草剤	<u>MY-100MS</u> , SW-965	SB-533, SW-993

注) : 1) 本年度新規に使用基準を作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2) 本年度は「実」、「継?」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

平成11年度 水稻関係除草剤使用基準一覧表

II-1 移植前土壌混和处理

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オカリ	ウリカ	ミヤ ガヤ ワリ	ヘラオ タカ	クロ ワ	オモ ガ	ヒムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-1 2. プタロ-ル 乳	北海道												植代時 (〜4)	30 ml/a						混和時の 水深3〜5cm (関東・東海)
	東北		○	○	○												○	○	1	
	北陸																			
	関東 東海	早 普	●	●	●											●	●	●	2	
	近畿 中国	早 普																		
	四国	早 普																		
	九州	早 普																		

II-1 3. KPP-2008 乳「縦」

II-2 移植前後土壌処理

II-2-(1) (従来通り)

II-2-(1) 1. CG-113 EW「縦」

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オカリ	ウリカ	ミヤ ガヤ ワリ	ヘラオ タカ	クロ ワ	オモ ガ	ヒムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(1) 2. NSK-863 7077% 乳	北海道		○1.5	○	○始								+0〜+1.5L 植代後〜4.5L (+0〜+1.5L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	* 移植前 処理は一発 処理型除草 剤の前処理 として使用 する (東北の砂壌土)
	東北		○1.5	○	○始										○*	○	○	○	1.5	
	北陸		○1.5	○	○始										○	○	○	○	2	
	関東 東海	早 普	○1.5	○	●始										○	○	○	○	1	
			○1.5	○	○始										○	○	○	○	2	
	近畿 中国	早 普	○1.5	○	○始										○	○	○	○	1	
			○1.5	○	○始										●	○	○	○	1.5	
	四国	早 普	○1.5	○	○始										○	○	○	○	1	
			○1.5	○	○始										○	○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○1.5	○	○始										○	○	○	○	1	
			○1.5	○	○始										○	○	○	○	2	

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オカリ	ウリカ	ミヤ ガヤ ワリ	ヘラオ タカ	クロ ワ	オモ ガ	ヒムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 3. RYH-115 7077% 乳	北海道		○1	○	○始								+0〜+5(L・11L) 植代後〜4.5L (+0〜+1.5L)	50 ml/a			○	○	2	一発処理 型除草剤 の前処理 として使 用する。
	東北		○1	○	○始										●	●	○	○	1.5	
	北陸		○1	○	○始										●	●	○	○	2	
	関東 東海	早 普	●1	●	●始										●	○	○	○	1	
			○1	○	○始										●	○	○	○	2	
	近畿 中国	早 普	●1	●	●始										●	●	●	●	1.5	
			○1	○	○始										●	○	○	○		
	四国	早 普	●1	●	●始										●	●	●	●		
			○1	○	○始										○	○	○	○		
	九州	早 普	○1	○	○始										○	○	○	○	2	
			○1	○	○始										○	○	○	○	1	

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年広葉マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤガリ	ハラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(1) 4. SB-528 7077 ^g /ℓ II-6-(1) II-6-(8) を併用	北海道	○1	○	○始				○始					植代後～-4, +0～+5 (ル・エIL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	(5) (13) (36) (42)
	東北	○1	○	○始				○始	●前						○	○	○	○		
	北陸	○1	○	○始				○始							○	○	○	○		
	関東東海	早	○1	○	○始			○始							○	○	○	○	1	水口処理可能 (北海道・関東・東海～九州)
	普	○1	○	○始				○始	●前						○	○	○	○	2	
	近畿中国	早	○1	○	○始			○始							○	○	○	○	1	
	普	○1	○	○始				○始	●前						○	○	○	○	2	田植同時散布可能 (関東・東海～四国)
	四国	早	○1	○	○始			○始							○	○	○	○	1	
	普	○1	○	○始				○始	●前						○	○	○	○	2	
	九州	早	○1	○	○始			○始							○	○	○	○	1.5	
	普	○1	○	○始				○始	●前				●*	※フナガラ発生始	○	○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北・関東・東海～九州)

II-2-(2) (一発処理剤の前処理)

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年広葉マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤガリ	ハラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(2) 1. DH-945 7077 ^g /ℓ	北海道	○1.5	○										+0～ル・エIL.5L	50 ml/a	○	○	○	○	2	※移植前処理を疎く。
	東北	○1.5	○										植代後～-4, +0～ル・エIL.5L		○*	○*	○	○		水口散布可能 (東北)
	北陸	○1.5	○												○*	○*	○	○		一発処理型除草剤の前 処理として使用する。
	関東東海	早	○1.5	○											○	○	○	○	1	
	普	○1.5	○												○*	○*	○	○	2	
	近畿中国	早	○1.5	○											○*	○	○	○	1	
	普	○1.5	○												○	○	○	○	2	
	四国	早	○1.5	○											○*	○	○	○	1	
	普	○1.5	○												○	○	○	○	2	
	九州	早	○1.5	○											○	○	○	○	1.5	
	普	○1.5	○												○	○	○	○	1	

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年広葉マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤガリ	ハラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(2)少量 2. KPP-2005(ED) 7077 ^g /ℓ	北海道	○1	○	○始									+0～+5(ル・エIL)	30 ml/a	○	○	○	○	2	一発処理型除草剤の前 処理として少量散布 (30ml/a)が可能。
	東北	○1	○	○始				○前					植代後～-4, +0～+5 (ル・エIL)		○	○	○	○	1.5	
	北陸	○1	○	○始				○始							●	○	○	○	2	
	関東東海	早	●1	●	●始			●始									●	●	1	
	普	○1	○	○始				○始							●	○	○	○	2	
	近畿中国	早	●1	●	●始			●始								●	●	●	1.5	
	普	○1	○	○始				○始								○	○	○	2	
	四国	早	●1	●	●始			●始								●	●	●	1.5	
	普	○1	○	○始				○始							○	○	○	○	2	
	九州	早	○1	○	○始			○始							○	○	○	○	1.5	
	普	○1	○	○始				○始							○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年広葉マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤガリ	ハラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(2) 3. KPP-314(L) 7077 ^g /ℓ	北海道	○始	○										植代後～-4, +0～+5 (ル・エ始)	50 ml/a	○	○	○	○	2	(5)
	東北	○始	○												○	○	○	○		水口処理可能
	北陸	○始	○												○	○	○	○		田植同時散布可能 (北陸～九州)
	関東東海	早	○始	○											○	○	○	○	1	
	普	○始	○												○	○	○	○	2	
	近畿中国	早	○始	○											○	○	○	○	1	
	普	○始	○												○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○始	○											○	○	○	○	1	
	普	○始	○												○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○始	○											○	○	○	○	1	
	普	○始	○												○	○	○	○	1.5	

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ ヤ ワリ	ヘ'オモ ダ'カ	クロ'ク ワイ	オモ'ガ カ	ヒ'ムシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-2-(2) 4. KPP-314 -1kg 粒	土 壌 処 理	北海道	○始	○											植代後～-4, +0～+5 (ハ'エ始)	100 g/a	○	○	○	○	2	(5) 田植同時 散布可能 (東北～ 九州)	
		東北	○始	○													○	○	○	○			
		北陸	○始	○													○	○	○	○			
		関東 東海	早	○始	○													○	○	○	○		1
			普	○始	○													○	○	○	○		2
		近畿 中国	早	○始	○													○	○	○	○		1
			普	○始	○													○	○	○	○		1.5
		四国	早	○始	○												○	○	○	○	1		
			普	○始	○												○	○	○	○	1.5		
		九州	早	○始	○												○	○	○	○	1		
			普	○始	○												○	○	○	○	1.5		

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ ヤ ワリ	ヘ'オモ ダ'カ	クロ'ク ワイ	オモ'ガ カ	ヒ'ムシ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 5. NSK-859 7077 粉	土壌処理	北海道	○1	○	○始			○始					植代後～-4, +0～+5 (ハ'エ始)	50 ml/a	○	○	○	○	○	2	*移植前処 理を除く (関東・東海 ～四国の早期)
		東北	○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○	1.5	
		北陸	○1	○	○始	○始									●	○	○	○	○	2	
		関東 東海	早 ○1	○	○始	○始									●*	○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早 ●1	●	●始	●始									●*	●	●	●	●	1.5	
		普	○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○		
		四国	早 ●1	●	●始	●始									●*	●	●	●	●		
		普	○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○		
		九州	早 ○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○	2	
		普	○1	○	○始	○始									○	○	○	○	○	1	

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ ヤ ワリ	ヘ'オモ ダ'カ	クロ'ク ワイ	オモ'ガ カ	ヒ'ムシ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 6. RYH-118 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○1	○									+0～+5 (ハ'エ始)	100 g/a	○	○	○	○	○	2	(5) 一発処理型 除草剤の前 処理として 使用する。
		東北	○1	○											○	○	○	○	○	1.5	
		北陸	○1	○											○	○	○	○	○		
		関東 東海	早 ○1	○											○	○	○	○	○	1	
		普	○1	○											●*	●	●	●	●	2	
		近畿 中国	早 ●1	●											○	○	○	○	○	1	
		普	○1	○											○	○	○	○	○		
		四国	早 ●1	●											○	○	○	○	○		
		普	○1	○											○	○	○	○	○		
		九州	早 ○1	○											○	○	○	○	○		
		普	○1	○											○	○	○	○	○		

II-3 移植後土壌処理
II-3-(1) (従来通り)

II-3-(1) 1. HSW-991 7077 粉「継」

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マワハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ ヤ ワリ	ヘ'オモ ダ'カ	クロ'ク ワイ	オモ'ガ カ	ヒ'ムシ ロ	藻類 表層 剥離		処理時期	使用・ 製品	砂 壌土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3-(1) 2. KUH-958 7077 粉	土壌処理	北海道	○1	○	○始										植代後～-4, +0～+5 (ハ'エ 1IL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	(5)
		東北	○1	○	○始	○前	●始								植代後～-4, +0～+7 (ハ'エ 1IL)		○	○	○	○	1.5	*移植前処 理を除く (北陸)
		北陸	○1	○	○始	○始									植代後～-4, +0～+8 (ハ'エ 1IL)		○*	○	○	○	2	
		関東 東海	早 ○1	○	○始	○始									+0～+5 (ハ'エ 1IL)		○	○	○	○	1	水口処理 可能
		普	○1	○	○始	○始											○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早 ○1	○	○始	○始									植代後～-4, +0～+5 (ハ'エ 1IL)		○	○	○	○	1	田植同時 散布可能 (関東・東海)
		普	○1	○	○始	○始											○	○	○	○	2	
		四国	早 ○1	○	○始	○始									{但し植代後 ～-4は 早期を除く}		○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始	○始											○	○	○	○	2	
		九州	早 ○1	○	○始	○始											○	○	○	○	1.5	
		普	○1	○	○始	○始												○	○	○	○	2

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マハ'イ	オ'ルイ	ウ'リカ	ミ'ガ'リ	ヘ'ラ'モ'ダ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'ダ'カ	ヒ'ル'ム'シ'ロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(1) 4. MY-100MS 7077' #	北海道		○1.5	○	○始	○始							+0~バ'エ 1.5L	50 ml/a		○	○	○	1.5	田植同時散布可能 (関東・東海)
	東北		○1.5	○	○始	○始	○始									○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○始	○始	○始									○	○	○		
	関東東海	早	●1.5	●	●始	●始	●始										●	●	1	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始									●	○	○	2	
	近畿中国	早	●1.5	●	●始	●始	●始										●	●	1.5	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始									●	○	○	1	
	四国	早	●1.5	●	●始	●始	●始										●	●	1.5	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始									●	○	○	1	
	九州	早	○1.5	○	○始	○始	○始									○	○	○	1.5	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始									●	○	○	2	

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マハ'イ	オ'ルイ	ウ'リカ	ミ'ガ'リ	ヘ'ラ'モ'ダ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'ダ'カ	ヒ'ル'ム'シ'ロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(1) 5. YH-562 7077' #	北海道		○1	○	○始			○始				○前	+0~+5 (バ'エ 1.5L)	50 ml/a		○	○	○	2	田植同時散布可能 (東北~四国)
	東北		○1.5	○	○始			○始				○前	+0~バ'エ 1.5L		○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○始							○前			○	○	○	○		
	関東東海	早	○1	○	○始							●前	+0~+5 (バ'エ 1.5L)		○	○	○	○		
		普	○1.5	○	○始							○前	+0~+5 (バ'エ 1.5L)		○	○	○	○		
	近畿中国	早	●1	●	●始								+0~+5 (バ'エ 1.5L)			●	●	●	1	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○		
	四国	早	●1	●	●始											●	●	●		
		普	○1	○	○始										○	○	○	○		
	九州	早	○1	○	○始											○	○	○		
		普	○1	○	○始											○	○	○		

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マハ'イ	オ'ルイ	ウ'リカ	ミ'ガ'リ	ヘ'ラ'モ'ダ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'ダ'カ	ヒ'ル'ム'シ'ロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(1) 6. ア'タ'ロ' # -1kg 粒	北海道													100 g/a						
	東北																			
	北陸																			
	関東東海	早																		
		普	●1	●	●始								+1~+5 (バ'エ 1.5L)		●	●	●	●	2	
	近畿中国	早																		
		普																		
	四国	早																		
		普																		
	九州	早																		
		普																		

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マハ'イ	オ'ルイ	ウ'リカ	ミ'ガ'リ	ヘ'ラ'モ'ダ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'ダ'カ	ヒ'ル'ム'シ'ロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(1) 7. KH-183 粒	北海道		○1.5	○	○始			○前				●前	+5~バ'エ 1.5L	300 g/a	○	○	○	○	2	
	東北		○1.5	○	○始			○前				●始			○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○始			○前							○	○	○	○		
	関東東海	早																		
		普	○1.5	○												○	○	○		
	近畿中国	早																		
		普	○1.5	○	●始							●始				○	○	○		
	四国	早																		
		普	○1.5	○	●始							●始				○	○	○		
	九州	早																		
		普	○1.5	○	●始											○	○	○		

II-3-(1) 未3. MKH-244 ア'ロ'ア' # 「継」

II-3-(2) (一発処理剤の前処理)

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マナ	ホトメ	ワリメ	ミヤガリ	ヘラオモダ	クログワイ	オモダ	ヒメシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(2) 少量 1. DH-945 7077g/l	土壌処理	北海道	○	○									+0~+5 (/E IIL)	30 ml/a	○	○	○	○	○	1.5	一発処理型 除草剤の前 処理として 少量散布 (30ml/a) が可能
		東北	○	○											●	●	○	○	○	1.5	
		北陸	○	○											○	○	○	○	○	2	
		関東 東海	早	○	○										○	○	○	○	○	1	
			普	○	○										○	○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	○	○										○	○	○	○	○	1	
			普	○	○										○	○	○	○	○	2	
		四国	早	○	○										○	○	○	○	○	1	
			普	○	○										○	○	○	○	○	2	
		九州	早	○	○										○	○	○	○	○		
			普	○	○										○	○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マナ	ホトメ	ワリメ	ミヤガリ	ヘラオモダ	クログワイ	オモダ	ヒメシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(2) 少量 2. KUH-958 7077g/l	土壌処理	北海道	○	○	○始								+0~+5 (/E IIL)	30 ml/a	○	1.5	○	○	○	2	一発処理型 除草剤の前 処理として 少量散布 (30ml/a) が 可能。
		東北	○	○	○始	●前									●	●	○	○	○	1.5	
		北陸	○	○	○始	●始									○	○	○	○	○	1	
		関東 東海	早	○	○	○始	○始								○	○	○	○	○	1	
			普	●	●	●始	●始								●	●	●	●	●	2	
		近畿 中国	早	●	●	●始	●始								○	○	○	○	○	1.5	
			普	○	○	○始	○始								○	○	○	○	○		
		四国	早	●	●	●始	●始								○	○	○	○	○		
			普	○	○	○始	○始								○	○	○	○	○		
		九州	早	●	●	●始	●始								○	○	○	○	○	2	
			普	○	○	○始	○始								○	○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マナ	ホトメ	ワリメ	ミヤガリ	ヘラオモダ	クログワイ	オモダ	ヒメシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-3-(2) 3. RYH-116 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○	○	○始	○始			○始				+0~+5 (/E IIL)	100 g/a	○	1.5	○	○	○	2	(5) 一発処理型 除草剤の前 処理として 使用する。
		東北	○	○	○始		○前	○始							○	○	○	○	○		
		北陸	○	○	○始	○始	○始								○	○	○	○	○	1	
		関東 東海	早	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○		
			普	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○	1	
			普	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○		
		四国	早	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○		
			普	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○		
		九州	早	○	○	○始									○	○	○	○	○	1.5	
			普	○	○	○始	○始	○始							○	○	○	○	○	1	

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マナ	ホトメ	ワリメ	ミヤガリ	ヘラオモダ	クログワイ	オモダ	ヒメシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(2) 少量 として 4. SL-970 7077g/l	土壌処理	北海道	●前	○	●前								+0~+5 (/E 1発生期)	30 ml/a	○	1.5	○	○	○	2	一発処理型 除草剤の前 処理として 少量散布 (30ml/a) が 可能。
		東北	○	○	○始										○	○	○	○	○	1.5	
		北陸	○	○	○始								+0~+5 (/E IIL)	30 ml/a	○	○	○	○	○	2	
		関東 東海	早	○始	○	○始									○	○	○	○	○	1	
			普	○	○	○始									○	○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	●	●	●始							+0~+5 (/E IIL ※砂壌土は /E 1発まで)	30 ml/a	○	○	○	○	○	1.5	
			普	○	○	○始									○	○	○	○	○		
		四国	早	●	●	●始									○	○	○	○	○		
			普	○	○	○始									○	○	○	○	○		
		九州	早												○	○	○	○	○		
			普												○	○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ カ ヤ リ	ヘ ラ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	蒸 類 表 層 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2)少量 5. YH-562 7077% 土壌処理	北海道	○1	○	○始			●前				○前	+0~+5 (/t I1L)	30 ml/a	●	○	○	○	○	2	一発処理型 除草剤の前 処理として (30ml/a) が可能。 (北海道 ~北陸)
	東北	○1	○	○始			○始							●	●	○	○	○	1.5	
	北陸	○1	○	○始										●	●	○	○	○	2	
	関東 東海	早 普																		
	近畿 中国	早 普																		
	四国	早 普																		
	九州	早 普																		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ カ ヤ リ	ヘ ラ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	蒸 類 表 層 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 6. TCG-128 乳	北海道	○1	○	○始								+0~+5 (/t I1L)	30 ml/a	○	○	○	○	○	2	(6) 一発処理型 除草剤の前 処理として 使用する。
	東北	○1	○	○始										○	○	○	○	○	1.5	
	北陸	○1	○	○始												○	○	○	1	
	関東 東海	早 普	○1 ○	○ ○始	○前 ○始											○	○	○	2	
	近畿 中国	早 普	○1 ○	○ ○始	○前 ○始												○	○	○	1
	四国	早 普	○1 ○	○ ○始	○前 ○始												○	○	○	2
	九州	早 普	○1 ○	○ ○始	○前 ○始												○	○	○	1
																	○	○	○	2
																	○	○	○	1.5
																	○	○	○	1

II-5 適用時期拡大

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ カ ヤ リ	ヘ ラ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	蒸 類 表 層 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 1. DEH-112 乳(EW) II-6-(9) を併用	北海道	○5										+25~+40 (/t I2L~5L)	10 ml/a 注	○	○	○	○	○	2	(21) (49) 使用直前に 希釈する。 *再生茎3~ 6葉期(関東・ 東海~九州), 畦畔からの 葡萄茎1m以内 (近畿・中国~ 九州)
	東北	○5										+25~+40 (/t I3L~5L)		○	○	○	○	○		
	北陸	○5												○	○	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○5 ○5											○	○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○5 ○5									+25~+40 (/t I2.5L~5L)	○*	○	○	○	○	○	1	
	四国	早 普	○5 ○5									+25~+40 (/t I3L~5L)	○*	○	○	○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○5 ○5									+25~+40 (/t I2.5L~5L)	○*	○	○	○	○	○	1.5	
														○	○	○	○	○	2	
														○	○	○	○	○		
														○	○	○	○	○		

注) 散布水量2.5~10e/a ただし、2.5~5e散布は少量散布用ノズルを使用、展着剤加用

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ カ ヤ リ	ヘ ラ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	蒸 類 表 層 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 3. KUH-962 -1kg 粒 土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2				○始	+20~+30 (/t I3L 1e5L以降)	100 g/a	○	○	○	○	○	2	(1) (8) (9) (21)
	東北	○3	○	○2	○2	○2	○2				○前			○	○	○	○	○		
	北陸	○3	○	○3	○2	○2					●始			○	○	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○3.5 ○	○3 ○3	○3 ○3	○3 ○3					○始	+20~+30 (/t I3.5L 1e5L以降)		○	○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○3.5 ○	○3 ○4	○4 ○4	○4 ○4					○始			○	○	○	○	○	1	
	四国	早 普	○3.5 ○	○3 ○4	○4 ○4	○4 ○4					○始			○	○	○	○	○	2	
	九州	早 普	○3.5 ○	○3 ○3	○3 ○3						○始			○	○	○	○	○	1.5	
														○	○	○	○	○		
														○	○	○	○	○		
														○	○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ノ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ	ウリカ	ミ ガ リ	ヘ ア モ ダ	クロ ワ	モ ガ カ	ヒ ム シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 4. KUH-983 -1kg 粒	北海道	●4											+15~+35 (ノ・エ 12~4L)	100 g/a	●	●	●	●	2	(21)
	東北	●3.5											+15~+30 (ノ・エ 12~3.5L)			●	●	●	1	
	北陸	●3.5											+15~+35 (ノ・エ 13.5L)		●	●	●	1.5		
	関東 東海	早 ●4											+15~+35 (ノ・エ 14L)			●	●	●	2	
	近畿 中国	早 ●4														●	●	●		
	四国	早 ●4														●	●	●		
	九州	早 ●3.5											+15~+35 (ノ・エ 12~3.5L)		●	●	●	●	1	

処理法	地域名	作期	ノ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ	ウリカ	ミ ガ リ	ヘ ア モ ダ	クロ ワ	モ ガ カ	ヒ ム シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 5. NS-177 -1kg 粒 II-6-(2) II-6-(6) を併用	北海道	○2.5	○	○2	○2			○2		●始	○発生 期	○始	●+ +20~+25 (ノ・エ 12.5L, 145L以降)	100 g/a	○	○	○	○	2	(1) (8) (9) (21) (38)
	東北	○2.5	○	○2	○2	○始	○始	○始	○始	●始	●発生 期		○** +20~+25 (ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	1.5		
	北陸	○3	○	○2	○2	○2						●始	(ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	2		
	関東 東海	早 ○2	○	○2	○2	○2					○発生 期	○始	(ノ・エ 12L, 145L以降)				○	○	1	(42)
		普 ○2.5	○	○3	○3	○3	○2	○始	●始	●発生 期	○始		(ノ・エ 12.5L, 145L以降)		○	○	○	2		(43)
	近畿 中国	早 ○3	○	○3	○3	○3					○発生 期	○始	+20~+25 (ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	1		
		普 ○3	○	○3	○3	○3		○始	●始	●発生 期	○始				○	○	○			
	四国	早 ○3	○	○3	○3	○3					○発生 期	○始			○	○	○			
		普 ○3	○	○3	○3	○3		○始	●始	●発生 期	○始			○	○	○				
	九州	早 ○3	○	○3	○3	○3							*エ' / サスカ'サ : 2L **シ'イ : 発生後 15cm		○	○	○			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北、関東・東海～四国)

処理法	地域名	作期	ノ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ	ウリカ	ミ ガ リ	ヘ ア モ ダ	クロ ワ	モ ガ カ	ヒ ム シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 6. SW-973 -1kg 粒 II-6-(2) II-6-(5) II-6-(6) を併用	北海道	●3.5	○	●3	●3					●始	●発生 期	●始	+20~+30 (ノ・エ 12.5L, 145L以降)	100 g/a	○	○	○	○	2	(1) (8) (9) (21) (38)
	東北	○3.5	○	○2		○2	●始	○始	○始	●始	●発生 期		(ノ・エ 13.5L, 145L以降)		○	○	○	1.5		
	北陸	○3	○	○2	○2	○2							(ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	2		
	関東 東海	早 ○3.5	○	○3	○3	○3					○始	○始	+20~+30 (ノ・エ 13.5L, 145L以降)		○	○	○	1		
		普 ○3.5	○	○3	○3	○3		○始	●始	●発生 期	○始				○	○	○	1.5		
	近畿 中国	早 ●3.5	●	●2	●2	●2					●発生 期	○始			○	○	○			
		普 ○3.5	○	○3	○3	○3		○始	●始	●発生 期	○始				○	○	○			
	四国	早 ●3.5	●	●2	●2	●2					●発生 期				○	○	○			
		普 ○3.5	○	○3	○3	○3		○始	●始	●発生 期	○始				○	○	○			
	九州	早 ○3	○	○3	○3	○3							*エ' / サスカ'サ : 2L **シ'イ : 発生後 15cm		○	○	○			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北、関東・東海～四国)

処理法	地域名	作期	ノ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ	ウリカ	ミ ガ リ	ヘ ア モ ダ	クロ ワ	モ ガ カ	ヒ ム シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	壊 土 1.5	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 7. YH-591 -1kg 粒	北海道	○3	○	○2	○2							○始	+20~+30 (ノ・エ 13L, 145L以降)	100 g/a	○	○	○	○	2	(1) (8) (9) (21)
	東北	○3	○	○2	○始	○始							(ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	1.5		
	北陸	○3	○	○2	○2	○始						○前			○	○	○	2		
	関東 東海	早 ●2.5	●	●3	●3	●3						●始	+20~+25 (ノ・エ 12.5L, 145L以降)				○	○	1	
		普 ○3	○	○3	○3	○3						○始	(ノ・エ 13L, 145L以降)		○	○	○	2		
	近畿 中国	早 ○3	○	○3	○3	○3						○始	+20~+30 (ノ・エ 13L, 145L以降)			○	○		1	
		普 ○3	○	○3	○3	○3									○	○	○			
	四国	早 ○3	○	○3	○3	○3						○始			○	○	○			
		普 ○3	○	○3	○3	○3									○	○	○			
	九州	早 ○3	○	○3	○3	○3									○	○	○			

II-6-(1) クログワイ対象

II-6-(1) 1.CH-907-1kg 粒「実・継」 VII-2の使用基準に併用

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年広葉マハイ	おが	ウリカ	ミヤガ	ヘオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 CH-907 -1kg 粒 II-6-(2) を併用	茎葉兼土壌処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2		●前	○	○前	○再生	+5～/ビ I2.5L 湛水周縁部 散布可能	100 g/a	○	○	○	○	2	(34) (38) (42)
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○前			○	○	○	○		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○		○始			○	○	○	○		
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○		
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○		
		近畿 中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○始			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2		●前		○発生期	○前	○			○	○	○	○	2	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2		●前		○発生期	○前	○再生			○	○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○始			○	○	○	○	1.5	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2		●前	●前	○発生期	○前	○			○	○	○	○	2	

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国～九州)
 オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(九州)

II-6-(1) 2.DPX-84SC フロアブル「実・継」 VII-2 No.12 参照

II-6-(1) 3.DPX-84SC① フロアブル「実・継」 VII-2 No.13 参照

II-6-(1) 4.HJ-943-1kg フロアブル「継」

II-6-(1) 5.KK-961-1kg 粒「実・継」 VII-2 No.17 参照

II-6-(1) 6.KK-962-1kg 粒「実・継」 VII-2 No.18 参照

II-6-(1) 7.KPP-932 フロアブル「継」

II-6-(1) 8.KUH-958 フロアブル「継」

II-6-(1) 9.MY-100DA-1kg 粒「実・継」 VII-2 No.62 参照

II-6-(1) 10.MY-100TS フロアブル「継」

II-6-(1) 11.NBA-076a-1kg 粒「継」

II-6-(1) 12.NBA-076b-1kg 粒「継」

II-6-(1) 13.NBA-096a フロアブル「継」

II-6-(1) 14.NBA-096b フロアブル「継」

II-6-(1) 15.SB-528 フロアブル「実・継」 II-2-(1) No.4 参照

II-6-(1) 16.TH-913ADE-1kg 粒「実・継」 VII-2の使用基準に併用

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年広葉マハイ	おが	ウリカ	ミヤガ	ヘオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 TH-913ADE -1kg 粒 II-6-(2) を併用	茎葉兼土壌処理	北海道		○3	○	○2	○2		○2		●前	○	○前	○再生	+5～/ビ I3L *:イッ/サヤカ グサ 2L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)
		東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○前			○	○	○	○		
		北陸		○3	○	○2	○2	○2	○2			○		○始			○	○	○	○		
		関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○		
		東海	普	○3	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○		
		近畿 中国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○始			○	○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2		●前	●前	○発生期	○前	○			○	○	○	○	2	
		四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生			○	○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2		●前	●前	○発生期	○前	○再生			○	○	○	○	2	
		九州	早	○3	○	○2		○2				○発生期	○前	○始			○	○	○	○	1.5	
			普	○3	○	○2	○2	○2		●前		○発生期	○前	○			○	○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国～九州)
 オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国・四国)

II-6-(2) オモダカ対象

II-6-(2) 1.AC-014A 粒「実・継」 VII-3の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マツハ'イ	オ' R	ウ' R	ミ' R	ヘ' R	クロ' R	オ' R	ヒ' R	葉類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3 AC-014A II-6-(10) を併用	北海道 東北 北陸		○1.5	○	○2	○2		○2			○発生 前	○前	○再生 前	+0〜ハ' E1.5L	300 g/a	○	○	○	○	2	(28) (38) 田植同時 散布可能 (東北・東海)
			○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生 前	○前	○再生 前								
			○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生 前	○前	○再生 前								
	関東 東海	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前	○再生 前	*クロ' R :子葉期		○	○	○	○		
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前	○再生 前								
	近畿 中国	早																			
		普																			
	四国	早																			
		普																			
	九州	早																			
		普																			

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

II-6-(2) 2.AC-014AⒶ 粒「実・継」 VII-3の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マツハ'イ	オ' R	ウ' R	ミ' R	ヘ' R	クロ' R	オ' R	ヒ' R	葉類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3 AC-014AⒶ 粒	北海道 東北 北陸														300 g/a						(34) (38) (41) 田植同時 散布可能 (近畿・中国 〜九州 :九州の砂壌土を除く)
	関東 東海	早												+0〜ハ' E1.5L		○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前									
	近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前				○	○	○	○	2	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前									
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前				○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生 前	○前	○再生 前								
	九州	早	○1.5	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前				○	○	○	○	1.5	
		普	○1.5	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○始								

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国〜九州)

II-6-(2) 3.AC-014A-1kg 粒「実・継」 VII-3 No.1 参照

II-6-(2) 4.CH-904D-1kg 粒「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マツハ'イ	オ' R	ウ' R	ミ' R	ヘ' R	クロ' R	オ' R	ヒ' R	葉類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 CH-904D -1kg 粒	北海道 東北 北陸														100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (36) (38) (42)
	関東 東海	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○再生 前	+5〜ハ' E3L		○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○再生 前								
	近畿 中国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○始			○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○始			○発生 前	○前	○始								
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○再生 前			○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○始			○発生 前	○前	○再生 前								
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生 前	○前	○始			○	○	○	○	2	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○始			○発生 前	○前	○始								

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(近畿・中国〜九州)

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海、九州)

II-6-(2) 5.CH-906Ⓐ-1kg 粒「実・継」 VII-2 No.4 参照

II-6-(2) 6.CH-907-1kg 粒「実・継」 II-6-(1) No.1 参照

II-6-(2) 7. DPX-47MN-1kg 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ ガ・イ	ヘ ダ・イ	クロ ダ・イ	オモ ダ・イ	ヒ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 DPX-47MN -1kg 粒	茎葉兼土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2		●前	○発生	○前	○再生	+5〜/ビ I2.5L 100 g/a	1.5 ○	○	○	○	2	(28) (34) (36) (38) (40) (42)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○発生	○前	○再生							
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○再生							
		関東	早	○2.5	○	○2		○2				○発生	○前							
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前							
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前							

II-6-(2) 8. DPX-47ND-1kg 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ ガ・イ	ヘ ダ・イ	クロ ダ・イ	オモ ダ・イ	ヒ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 DPX-47ND -1kg 粒	茎葉兼土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2		●前	○発生	○前	○再生	+5〜/ビ I3L 100 g/a	1.5 ○	○	○	○	2	(34) (36) (38) (40) (41) (42)
		東北	○3	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○発生	○前	○再生							
		北陸	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前							
		関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		東海	普	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		近畿	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		中国	普	○3	○	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前							
		四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前							
		普	○3	○	○2	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前							
		普	○3	○	○2	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前							

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、九州)

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、九州)

II-6-(2) 9. DPX-84ND 7077 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ ガ・イ	ヘ ダ・イ	クロ ダ・イ	オモ ダ・イ	ヒ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 DPX-84ND 7077 粒	茎葉兼土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2		●前	○発生	○前	○再生	+5〜/ビ I3L 50 ml/a	1.5	1.5	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
		東北	○3	○	○2	○2	○2		○前	○始	○発生	○前	○再生							
		北陸											○再生							
		関東	早										○再生							
		東海	普										○再生							
		近畿	早										○再生							
		中国	普										○再生							
		四国	早										○再生							
		九州	早										○再生							
		普											○再生							
		普											○再生							

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

II-6-(2) 10. DPX-84ND① 70777ル 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	ホ'ルイ	ウ'ルイ	ミ'ガ'リ	ヘ'オモ'ダ'リ	ク'ロ'ク'リ	ホ'ガ'リ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類表層剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深 cm/d	使用上の注意
VII-2 DPX-84ND ①70777ル	北海道												再生前	+5~12.5L	50 ml/a						(28)
	東北											発生	前								(34)
	北陸		○3	○	○2	○2	○2					○期	○前								(36)
	関東	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前							2	(38)
	東海	普	○3	○	○2	○2	○2			○始	○始	○期	○前							1	(42)
	近畿	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前							2	
	中国	普	○3	○	○2	○2	○2			○始	●前	○期	○前							1	
		普	○3	○	○2	○2	○2			○始	●前	○期	○前							1.5	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前							1	
		普	○3	○	○2	○2	○2			○始	●前	○期	○前							1.5	
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前							2	
		普	○3	○	○2	○2	○2			○始	○始	○期	○前							1.5	

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海～九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海、近畿・中国、四国～九州)

II-6-(2) 11. DPX-84SC 70777ル 「実・継」 VII-2 No.12 参照

II-6-(2) 12. DPX-84SC① 70777ル 「実・継」 VII-2 No.13 参照

II-6-(2) 13. HJ-943-1kg 粒 「継」

II-6-(2) 14. KPP-932 70777ル 「継」

II-6-(2) 15. KK-961-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.17 参照

II-6-(2) 16. KK-962-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.18 参照

II-6-(2) 17. MY-100DA-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.62 参照

II-6-(2) 18. MY-100TS 70777ル 「継」

II-6-(2) 19. NBA-076a-1kg 粒 「継」

II-6-(2) 20. NBA-076b-1kg 粒 「継」

II-6-(2) 21. NBA-096a 70777ル 「継」

II-6-(2) 22. NBA-096b 70777ル 「継」

II-6-(2) 23. NBA-941-1kg 粒 「継」

II-6-(2) 24. NC-311KP① 顆粒水和 「実・継」 VII-1 No.11 参照

II-6-(2) 25. NC-339 顆粒水和 「実・継」 VII-2 No.37 参照

II-6-(2) 26. NC-367-1kg 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	ホ'ルイ	ウ'ルイ	ミ'ガ'リ	ヘ'オモ'ダ'リ	ク'ロ'ク'リ	ホ'ガ'リ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類表層剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深 cm/d	使用上の注意
VII-2 NC-367 -1kg 粒	北海道		○2.5	○	○2	○2				●前	○発生	○前	再生前	+5~12.5L	100 g/a					2	(28)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前							1.5	(34)
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○始							2	(38)
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生	○前							1	
	東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前								
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前								
		普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前								
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
		普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前								
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生	○前							1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前								

II-6-(2) 27. TH-913ADE-1kg 粒 「実・継」 II-6-(1) No.16 参照

II-6-(2) 28. NS-177-1kg 粒 「実・継」 II-5 No.5 参照

II-6-(2) 29. SW-973-1kg 粒 「実・継」 II-5 No.6 参照

II-6-(2) 30. DND-950 70777ル 「実・継」 VII-2 No.10 参照

II-6-(5) シズイ対象

II-6-(5)	1. KPP-932	7077 ^ル	「継」	
II-6-(5)	2. MY-100TS	7077 ^ル	「実・継」	VII-2 No. 33 参照
II-6-(5)	3. NBA-076a-1kg	粒	「実・継」	VII-1 No. 7 参照
II-6-(5)	4. SW-973-1kg	粒	「実・継」	II-5 No. 6 参照

II-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

II-6-(6)	1. HSW-951	7077 ^ル	「実・継」	VII-1 No. 6 参照
II-6-(6)	2. HSW-982	7077 ^ル	「実・継」	VII-2 No. 15 参照
II-6-(6)	3. NBA-096a	7077 ^ル	「実・継」	VII-1 No. 9 参照
II-6-(6)	4. NS-177-1kg	粒	「実・継」	II-5 No. 5 参照
II-6-(6)	5. SW-973-1kg	粒	「実・継」	II-5 No. 6 参照

II-6-(7) クサネム対象

Ⅱ-6-(7) 1. KUH-911		液「実・継」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
--------------------	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

II-6-(8) コウキヤガラ対象

II-6-(8)	1. SB-528	7077 ^ル	「実・継」	II-2-(1) No. 4 参照
----------	-----------	-------------------	-------	-------------------

II-6-(9) キシュウスズメノヒエ対象

II-6-(9)	1. AGH-925-1kg	粒	「継」	
II-6-(9)	2. CH-904①	7077 ^ル	「継」	
II-6-(9)	3. DEH-112	乳(EW)	「実・継」	II-5 No. 1 参照

II-6-(9) 4. DEH-112-1kg 粒 「実・継」 II-5の使用基準に併用

II-5 DEH-112 -1kg 粒	処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マハイ	オカリ	ウリカ	ミズカヤ	ヘラモダカ	クロガ	オモダカ	ヒルシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	壇壌土	壇土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-5 DEH-112 -1kg 粒	茎葉処理	北海道	○4											+15~+35, (7/12L~4L)	100~150 g/a	○	○	○	○	2	(21) (47)
		東北	○4													○	○	○	○		
		北陸	○3											+15~+30 (7/12L~3L)		○	○	○	○		
		関東	早	○4												○	○	○	○		
		東海	普	○4												○	○	○	○	1	
		近畿	早	○4												○	○	○	○	1.5	
		中国	普	○4												○	○	○	○	2	
		四国	早	○4												○	○	○	○	1.5	
			普	○4												○	○	○	○	2	
		九州	早	○4												○	○	○	○		
			普	○4												○	○	○	○		

II-6-(9) 5. DEH-BAS 乳(ME) 「実・継」 II-5の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ ヤ ガ リ	ハ タ タ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 DEH-BAS 乳(ME)	北海道	○5	○	○4	○4		○4					+25~+40 (/t' 12L~5L)	100 ml/a	○	○	○	○	2	(6) (10) (11) (12) (21) (36) (40) (49)
	東北	○5	○	○4	○4	○5	○4	○	○			+25~+40 (/t' 13L~5L)	100 ml/a	○	○	○	○		
	北陸	○5	○	○*	○5	○5	○5	○	○				散水 7~10 g/a	○	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○5 ○5	○ ○*	○5 ○5	○5 ○5		○ ○	○ ○			+25~+50 (/t' 13L~5L)		○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○4	○4 ○4	○4 ○4	○ ○	○ ○			+25~+40 (/t' 12.5L~4.5L)		○	○	○	○	1	使用直前に 希釈する。
	四国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○4	○4 ○4	○4 ○4	○ ○	○ ○			+25~+40 (/t' 12.5L~5L)		○	○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○5 ○5	○ ○*	○5 ○5	○5 ○5	○ ○	○ ○	○ ○			+25~+40 (/t' 12.5L~4.5L)		○	○	○	○	1	
												+25~+40 (/t' 12.5L~5L)		○	○	○	○	1.5	
												+25~+50 (/t' 12L~5L)		○	○	○	○	2	
														○	○	○	○		
														○	○	○	○		

* : 花茎抽出始 ** : ①シズイ 草丈5cm程度, ②コウキヤガラ 発生盛期 *** : エソノサヤマカグサ 発生始~4L

☆ : キシュウズメノヒエ 再生基3~6葉期, 畦畔からの匍匐茎1m以内(近畿・中国~九州)

クログワイ防除は、クログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用。(東北・関東・東海~九州)

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北・関東・東海~九州)

オモダカ防除は、オモダカに有効な前処理剤との組み合わせで使用。(東北~関東・東海・九州)

II-6-(9) 6. NBA-941-1kg 粒「継」

II-6-(9) 7. NC-311DCD-1kg 粒「継」

II-6-(9) 8. NCH-903DEH-1kg 粒「継」

II-6-(9) 9. SW-973-1kg 粒「継」

II-6-(10) その他

II-6-(10) 1. AC-014A 粒「実・継」 II-6-(2) No.1 参照

II-6-(10) 2. SW-973-1kg 粒「継」

III 直播栽培

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ ヤ ガ リ	ハ タ タ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
III 1. AGH-925 -1kg 粒	北海道	●3	●	●2	●2					●	●	再生 前 始	100 g/a			●	●	2	1の根が 露出する 条件では 発生を 生ずる。
	東北	○3	○	○2	○2		○2									○	○	1.5	
	北陸	○3	○	○2												○	○	1	
	関東 東海	○3	○	○2	○2										○	○	○	2	湛水直播
	近畿 中国	○3	○	○2	○2										○	○	○	1	
	四国	○3	○	○2	○2										○	○	○		
	九州	○3	○	○2												○	○		

III 2. CDS-941① 7077g/L 「継」

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	オハ イ	ウリ カ	ミ ヤ ガ リ	ハ タ タ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
III 3. KUH-931 -1kg 粒	北海道									●	●	再生 前 始	100 g/a						1の根が 露出する 条件では 発生を 生ずる。
	東北	●3	●	●2	●2	●2	●2			●	●					●	●	1.5	
	北陸																		
	関東 東海																		
	近畿 中国																		
	四国																		
	九州																		

処理法	地域名	作期	ノイ	一年 広葉 マハイ	ホリ	ウリカ	ミヤ ガヤ	ヘラ モ ダカ	クロ グ ワイ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 壌 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ 4. KUH-936B -1kg 粒	北海道														100 g/a						体の根が 露出する 条件下では 生育する。 湛水直播
	東北																				
	北陸		●3	●	●2	●2	●2							11L~1' I3L				●	●	1	
	関東 東海		●3	●	●2												●	●	●	2	
	近畿 中国		○3	○	○2		○2						○再生 前 ~ ○始				○	○	○	1.5	
	四国		○3	○	○2		○2						○始				○	○	○		
	九州		○2.5	○			○2							11L~ 1' I2.5L		○	○	○	○	2	

処理法	地域名	作期	ノイ	一年 広葉 マハイ	ホリ	ウリカ	ミヤ ガヤ	ヘラ モ ダカ	クロ グ ワイ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 壌 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ 5. NBA-941 -1kg 粒	北海道														100 g/a						体の根が 露出する 条件下では 生育する。 湛水直播 (東北、関東・ 東海、九州)
	東北		●3	●	●2	●2	●2	●2				発 生 期	再 生 前 始	11.5L~ 1' I3L				●	●	1	
	北陸																				
	関東 東海		●3	●	●2													●	●		
	近畿 中国		●3	●	●2		●2						●始	11L~ 1' I3L				●	●	●	
	四国		●3	●	●2		●2						●始					●	●	●	
	九州		●3	●	●2	●2	●2												●	1.5	

Ⅲ 6. NBA-942a-1kg 粒「縦」

		処理法	地域名	作期	ノビ	一年 広葉 マカハイ	ホリカ	ウリカ	ミヤ カヤ グ	ヘラモ ダカ	クロ グ ワイ	オモ カ	ヒルシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 壌 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ 7. NBA-942b -1kg 粒	茎葉兼土壌処理	北海道														100 g/a						依の根が 露出する 条件下では 生育する。	
		東北																					
		北陸																					
		関東 東海																					
		近畿 中国	●3	●	●2		●2						●始	11L~ノビE3L			●	●	●	1			
		四国	●3	●	●2		●2					●始				●	●	●					
		九州																					

													処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意				
Ⅲ 8. トラネ-トSM -1kg 粒	処理法	地域名	作期	ノイ	一年 広葉 マハイ	ホリ	ウリカ	ミヤ ガヤ	ヘラ モ ダカ	クロ グ ワイ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻類 表層 剥離		100 g/a						(8) (21) 湛水直播 (北陸, 近畿 ・中国, 四国)			
	茎葉兼土壌処理	北海道																						
		東北	○3	○	○2											125L(農、1' 13L +30~+45 (126L(農、1' 13Lまで)				○		○	1.5	
		北陸	○3	○	○2															○		○	1	
		関東 東海	○3.5	○	○3											125L~ 1' 13.5L				○		○	○	2
		近畿 中国	●3.5	●	●始															●		●	●	1
		四国	●3.5	●	●始															●		●	●	
九州																								

IV 畦畔雑草

IV 1.CG-231GT 7D7ブル「継」							
	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 2.F-702	液 茎葉処理	北海道	全草種	雑草生育期 (草丈30cm以下)	50～60ml/a (水量10ℓ)	全土壌	(23) (24)
		東北					
		北 陸					
		関東・東海					
		近畿・中国					
		四 国					
		九 州					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 3. KUH-913 液	茎葉処理	北海道	○	全草種 (草種により効果の 変動がある)	草刈り後10～20日 (草丈10 cm以下)	3 0～5 0 ml/a* (2.5 ℓ、5～10 ℓ/a ただし2.5 ℓ 散布は 少水量散布用ノズルを使用)	全土壌	(2 4) イネ科主体の群落 で使用する (東北、北陸)
		東 北	○		草刈り後1 0～2 0 日 の雑草再生期 (6～7月)			
		北 陸	○		雑草生育初期 (草丈1 0 cm程度) 及び草刈り後10～20日 の再生期			
		関東・東海	○		5 0～8 0 ml/a(10 ℓ/a)	*約45日の間隔で 40+40ml/aの反復 処理で抑草期間を 延長(東北、関東 ・東海～四国)		
		近畿・中国	○					
		四 国	○					
		九 州	○					

IV 4.MON-96A 液							
	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 4.MON-96A	液 茎葉処理	北海道	全草種 (スギナを除く)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	25～50ml/a (2.5ℓ, 5～10ℓ/a ただし2.5ℓ散布は 専用ノズルを使用)	全土壌	(23) (24)
		東北					
		北 陸					
		関東・東海					
		近畿・中国					
		四 国					
		九 州					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 5. MR-98	液 茎葉処理	北海道	●	全草種 (スギナを除く)	雑草生育期 (草丈20cm以下)	5 0 ～ 6 0 ml/a	全土壌	(2 4)
		東 北	●			4 0 ～ 6 0 ml/a (5 ㍓) *		
		北 陸						
		関東・東海	●	全草種 〔 多年生雑草主体の 畦畔で使用する。 〕 (関東・東海)				
		近畿・中国						
		四 国						
		九 州						

IV 6.SW-995 7D77ブル「継」

V 耕起前

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 1.F-702	茎葉処理 液	北海道		一年生雑草	雑草生育期 耕起前10～20日	4 0 ～ 6 0 ml/a (10 ℓ)	全土壌	(2 5)
		東 北	●					
		北 陸	●					
		関東・東海	●					
		近畿・中国	●					
		四 国	●					
		九 州	●			5 0 ～ 6 0 ml/a (10 ℓ)		

不耕起栽培

不耕起移植 2.WON-96A 液「継」

不耕起直播 3.WOC-01 液「継」

VI 休耕田

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅶ 1. MON-96A 液	基業処理	北海道		全草種 (一年生雑草主体)	雑草生育期 (草丈50cm以下)	2.5～50ml/a (2.5, 5～10g/a ただし2.5g散布は 専用ノズルを使用)	全土壌	(25) 経過年数の短い 休耕田で使用する。
		東 北	●					
		北 陸						
		関東・東海	●					
		近畿・中国	○					
		四 国	○					
		九 州	○					

VII-1 初期一発処理剤

	処理法	地域名	作期	バリエーション	一年広葉マダハ	オシロイ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クロガサ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆肥土	堆肥土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 1.AGH-975 7077g/L	土壌処理	北海道	早	○1.5	○	○始	○2						+0~バリエーション1.5L	50ml/a	○	○	○	○	2	(3.4) 田植同時 散布可能 (東北、 関東・東海、 近畿・中国、 四国、九州)
		東北	早	●1.5	●	●2	●始	●始	●始											
		北陸	早	●1.5	●	●始	●始	●始												
		関東・東海	早	●1.5	●	●始	●始	●始												
		近畿・中国	早	●1.5	●	●始	●前	●前												
		近畿・中国	普	○1.5	○	○始	○始	○始												
		四国	早	●1.5	●	●始	●前	●前												
		四国	普	○1.5	○	○始	○始	○始												
		九州	早	●1.5	●	●始	●始	●始												
		九州	普	○1.5	○	○始	○始	○始												

	処理法	地域名	作期	バリエーション	一年広葉マダハ	オシロイ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クロガサ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆肥土	堆肥土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 2.AJH-183 -1kg 粒	土壌処理	北海道	早	●2	●	●2	●始				●発生期	●再生前	+0~バリエーション2L	100g/a	●	●	●	●	2	
		東北	早	●2	●	●2	●2				●発生期	●再生前								
		北陸	早									●再生前								
		関東・東海	早																	
		近畿・中国	早																	
		近畿・中国	普																	
		四国	早																	
		四国	普																	
		九州	早																	
		九州	普																	

	処理法	地域名	作期	バリエーション	一年広葉マダハ	オシロイ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クロガサ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆肥土	堆肥土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 3.AJH-184 -1kg 粒	土壌処理	北海道	早										+0~バリエーション2L	100g/a					1	田植同時 散布可能 (関東・東海、 近畿・中国、 四国)
		東北	早																	
		北陸	早	●2	●	●2	●2	●始												
		関東・東海	早	●2	●	●始	●始	●始			●発生期	●再生前								
		近畿・中国	早	●2	●	●始	●始	●始			●発生期	●再生前								
		近畿・中国	普	●2	●	●始	●始	●始			●発生期	●再生前								
		四国	早	●2	●	●2	●2	●2			●前	●再生前								
		四国	普	●2	●	●2	●2	●2			●前	●再生前								
		九州	早																	
		九州	普																	

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ミ ガ ヤ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ ウ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 5.HJ-941 -1kg 粒	土壌処理	北海道		○1.5	○	○2	○2			○2	○前	○前	○再生	+3~ノビ I1.5L	100 g/a	○	○	○	2.	(3)
		東北		○2	○	○始	○始	○始		○2	○前	○前	○前	+3~ノビ I2L		○	○	○		(26)
		北陸		○2	○	○2	○始	○始					○始			○	○	○	1	(28)
		関東 東海	早	○2	○	○始	○始	○始			○発生	○前	○再生				○	○		(34)
			普	○2	○	○始	○始	○始			○発生	○前	○再生			○	○	○	2	
		近畿 中国	早	○2	○	○2	○2	○2			○発生	○前	○始			○	○	○	1	
			普	○2	○	○2	○2	○2			○期	○前	○			○	○	○		
		四国	早	○2	○	○2	○2	○2			○発生	○前	○再生			○	○	○		
			普	○2	○	○2	○2	○2			○期	○前	○前			○	○	○		
		九州	早	○2	○	○2	○2	○2			○発生		○始			○	○	○		
			普	○2	○	○2	○2	○2			○期		○			○	○	○		

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ミ ガ ヤ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ ウ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 6.HSW-951 7077% II-6-(6) を併用	土壌処理	北海道		○2	○	○2	○2				○前		●+	+0~ノビ I2L	100 ml/a	○	○	○	2	水口処理 可能
		東北																		
		北陸																		
		関東 東海	早																	
			普																	
		近畿 中国	早																	
			普																	
		四国	早																	
			普																	
		九州	早																	
			普																	

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ミ ガ ヤ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ ウ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 7.NBA-076a -1kg 粒 II-6-(5) を併用	土壌処理	北海道		○2	○	○2	○2				○発生	○前	○再生	+0~ノビ I2L	100 g/a	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (東北)
		東北		○2	○	○2	○2	○2			○期	●前	●前			○	○	○	1.5	
		北陸											○始							
		関東 東海	早																	
			普																	
		近畿 中国	早																	
			普																	
		四国	早																	
			普																	
		九州	早																	
			普																	

	処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ウリカ	ミ ガ ヤ リ	ハラモ ダカ	クロ ウイ	オモ ダカ	ヒムシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-1 8.NBA-076b -1kg 粒	土壌処理	北海道												再生 前		100 g/a						(28) (34)		
		東北																						
		北陸		○2	○	○2	○2	○2							○始	+0~バ・エ2L		●*	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (関東・東海 ~四国)	
		関東 東海	早	○2	○	○2	○2	○2					発生 期	○	○再生 前			●*	○	○	○			
			普	○2	○	○2	○2	○2					○期	●前	○再生 前			●	○	○	○			
		近畿 中国	早	○2	○	○2	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○始			●*	○	○	○	1	*砂壌土は +3~ (北海道・関東・ 東海~四国 の砂壌土)
			普	○2	○	○2	○2	○2	○2					○期	○前	○			○	○	○	1.5		
		四国	早	○2	○	○2	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○再生 前			●*	○	○	○	1	
			普	○2	○	○2	○2	○2	○2					○期	○前	○			○	○	○	1.5		
		九州	早	○2	○	○2	○始	○2	○2					○発生 期		○再生 前			○	○	○	○		
			普	○2	○	○2	○始	○2	○2					○期	○前	○			○	○	○			

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マツハ'イ	サ'カ'リ	ウ'カ'リ	ミ'カ'リ	ヘ'カ'リ	ク'カ'リ	モ'カ'リ	ヒ'カ'リ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-1 9. NBA-096a 7077% II-6-(6) を併用	土壌 処理	北海道	早	○2	○	○2	○2					○発生	○前	+0～ハ'エ2L	50 ml/a	○	○	○	○	2			
		東北	早	○2	○	○2	○始	○始	○2			○発生	○前			●	●	○	○	1.5			
		北陸	早											○再生 前									
		関東 東海	早											○再生 前		*エ' / サ'スカ'サ : 2L							
		普											○再生 前										
		近畿 中国	早											○再生 前									
		普											○再生 前										
		四国	早											○再生 前									
		九州	早											○再生 前									
		普												○再生 前									
普												○再生 前											
普												○再生 前											
VII-1 10. NBA-096b 7077% II-6-(2) を併用	土壌 処理	北海道	早										○再生 前	+0～ハ'エ2L	50 ml/a						(28) (34) 田植同時 散布可能 (関東・東海)		
		東北	早										○再生 前										
		北陸	早	○2	○	○始	○始	○始					○始							2			
		関東 東海	早	○2	○	○始	○始	○2				○発生	○前			○再生 前						1	
		普	○2	○	○始	○始	○2				○発生	○前	○再生 前							2			
		近畿 中国	早	●2	●	●2	●前	●前					●前			●始			●	●		●	1.5
		普	○2	○	○2	○2	○2					●前	●始					●	●	●			
		四国	早	●2	●	●2	●前	●前					●前			●			●	●		●	
		普	○2	○	○2	○2	○2					○前	○再生 前					●	○	○			
		九州	早	●2	●	●2	●2	●2				●発生	●前			○再生 前			●	●		●	
普	○2	○	○2	○2	○2					○期	○			1.5	○	○	○	2					
VII-1 11. NC-311KP ①顆粒水和 II-6-(2) を併用	土壌 処理	北海道	早	○1.5	○	○始	○始		○2		●前	○	○前	○再生 前	+0～ハ'エ1.5L (8.6g/a 25 ～50 ml/a) *エ' / サ'スカ'サ : 1L **シ'イ : 発生始～長さ3cm	6.6 g/a	○	○	○	○	2.	(5) (28) (34) (38) (40) 水口処理 可能 (50ml/aの 水で希釈) 田植同時 散布可能 (東北・東海・ 四国)	
		東北	早	○1.5	○	○始	○始	○始	●始			○発生	○前	○				○	○	○	○		2.
		北陸	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始				○	○	○	○		2.
		関東 東海	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○	○		1
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○	○	2		
		近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始					○	○	○		1
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始					○	○	○	2		
		四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○	○		1
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○	○	2		
		九州	早	○1.5	○	○始	○始	○2				○発生	○前	○再生 前				○	○	○	○		1.5
普	○1.5	○	○始	○始	○2					○発生	○前	○		○	○	○							
II-1 2. NC-311KP -1kg 粒 II-6-(2) を併用	土壌 処理	北海道	早	○1.5	○	○2	○2		○2			○発生	○前	+0～ハ'エ1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (40) 田植同時 散布可能 (東北・東海)		
		東北	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前				○	○	○	○		1.5	
		北陸	早	○1.5	○	○2	○2	○始						○再生 前								2	
		関東 東海	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○			
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○				
		近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○2				○発生	○前	○始				○	○	○		1	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始				○	○	○				
		四国	早	○1.5	○	○始	○始	○2				○発生	○前	○再生 前				○	○	○			
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○				
		九州	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生 前				○	○	○			
普	○1.5	○	○始	○始	○2					○発生	○前	○始			○	○	○						

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	年 広葉マハ'イ	サ'ル	ウ'リ	ミ'ヤ ガ'リ	ハ'オモ ダ'カ	クロ'イ	オモ'カ	ヒ'ルシ ロ	藻類 表層剥離		処理時期	使用量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 壌土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-1 13. PSS①D -1kg 粒	土壌処理	北海道											サ'リ			100 g/a	1.5					(28) (34)	
		東北	○2	○	○2	○始	○始	○始				●発生期	○前	+0～ハ'エ2L		●	○	○	○	2	(3) (北陸)		
		北陸	○2	○	○2	○始	○始						○前			●	●	○	○				
		関東	早	○2	○	○2	○2	○2					○発生期	○前				○	○	○			
		東海	普	○2	○	○2	○2	○2					○前	○前				○	○	○			
		近畿	早	○2	○	○2	○2	○2					○発生期	○前					○	○	○	1	
		中国	普	○2	○	○2	○2	○2					○前	○前	○再生前			○	○	○	2		
		四国	早	○2	○	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始				○	○	○	1	
			普	○2	○	○2	○2	○2					○前	○前					○	○	○	2	
		九州	早	○2	○	○2	○2	○2					○発生期	○前				○	○	○	○	1.5	
			普	○2	○	○2	○2	○2					○前	●前				○	○	○	2		

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	サ'ル	ウ'リ	ミ'ヤ	ハ'オモ	クロ'イ	オモ'カ	ヒ'ルシ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 14. SB-556 7077 粉	北海道		●2	●	●2	●始	●始						+0~ハ'エ2L	50 ml/a	1.5	●	●	●	2	(28) (34)
	東北		●2	●	●2	●始	●始									●	●	●	1.5	
	北陸		●2	●	●2	●始	●始										●	●	1	
	関東	早																		
	東海	普	●2	●	●2	●2	●2									●	●	●	2	
	近畿	早																		
	中国	普	●2	●	●2	●2	●2										●	●	1	
	四国	早																		
		普	●2	●	●2	●2	●2										●	●		
	九州	早	●2	●	●2	●2	●2										●	●	1.5	
		普	●2	●	●2	●2	●2										●	●	2	

VII-2 初・中期一発処理剤

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉マハ'イ	サ'ル	ウ'リ	ミ'ヤ ガ'ラ	ヘ'オモ ダ'ガ	クロ'ウ	オモ'カ	ヒ'ルシ ロ	藻類 表層 剥離	処理時期	使用量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 壌土	埴 土	減 水深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 1. CDS-941 7077 粉	芽葉兼 根処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2		○前	○発生 期	○前	○再生 ○*	+3~ハ'エ2.5L	50 ml/a	1.5	○	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○前	○前	○00**			○	○	○			
		北陸													始	*エ' /サ'サカ'サ :2L **①シ'イ :発生始 ②コ'サ'カ'ラ :発生始						水口処理 可能
		関東	早																			
		東海	普																			
		近畿	早																			
		中国	普																			
		四国	早																			
			普																			
		九州	早																			
	普																					

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	サ'ル	ウ'リ	ミ'ヤ キ'ヤ ツ'リ	ハ'オモ カ	クロ'イ	オモ'カ	ヒ'ルシ ロ	藻類 表層 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	埴 土	埴 土	埴 土	水 減 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-2 2. CH-904 7077 粉	葉 養 液 処理	北海道		○3	○	○2	○2		○2		○前	○	発生 期	○再生 期	○*	+5〜ハ'エ 3L	50 ml/a	1.5	○	○	○	2.	(36) (38) (40) (42)	
		東北		○3	○	○2	○2	○2	○2	○前	○始	○	発生 期	○前	○前	○00**	*エ' / サ'サカ'サ 2L **①シ'イ :発生始 ②コ'サ'カ'ラ :発生始	○	○	○			水口処理 可能 (北海道〜 東北)	
		北陸													始									
		関東 東海	早																					
			普																					
		近畿 中国	早																					
			普																					
		四国	早																					
			普																					
		九州	早																					
			普																					

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

	処理方法	地域名	作期	ビエ	一年 広葉 マハバ	秋刈	刈り方	刈 ガ リ	ハラ ダ カ	クロ グ リ	モダ カ	ヒルム シ ロ	類腐 敗 産 物		処理時期	使用・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 3. Ch-904① 707P 第	事業養生 掘処理	北海道											再生前			50 ml/a					(28) (36) (38) (42)
		東北							○2		○始		○前	○始	+3~バイオSL					2	水口処理 可能 (北陸、 関東・東海、 近畿・中国、 四国、九州)
		北陸	早	○3	○	○2	○2	○2					○発 生	○前	○		○	○	○		
		関東 東海	普	○3	○	○2	○2	○2		○始			○発 生	○前	○		○	○	○		
		近畿 中国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発 生	○前	○		○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2		○始			○発 生	○前	○		○	○	○	1.5	
		四国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発 生	○前	○		○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2		○始			○発 生	○前	○		○	○	○	1.5	
		九州	早	○3	○	○2	○2	○2					○発 生	○前	○		○	○	○		
			普	○3	○	○2	○2	○2		○始	○始		○発 生	○前	○		○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海～九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(北陸、九州)

	処理方法	地域名	作期	ハエ	一年 広葉 マハヤ	秋刈	刈初	ミヤ ヅリ	ヘア タケ	クワイ	モダ カ	ヒルシ ロ	藻表 剥離	類層 離		処理時期	使用・ 製品	砂 壤土	壤 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-2 4.CH-906① -1kg 粒 II -6-(2) を併用	莖葉養分 糠処理	北海道													再生 前～ 始		100 g/a					(3 4) (3 6) (3 8) (4 1) (4 2)		
		東北													発生									
		北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○期	○前	○始	+5～/ビ I2.5L		○	○	○	○	2	
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○期	○前	○			○	○	○	○		
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○始	○始		○発生	○前	○再生 前～ 始			○	○	○	○		
		近畿 中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生	○前	○再生 前～ 始			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●前	○前	○期	○前	○			○	○	○	○	1.5	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生	○前	○再生 前～ 始			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●前	○前	○期	○前	○再生 前～ 始			○	○	○	○	1.5	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生	○前	○再生 前～ 始		*コウキヤラ ：発生始	○	○	○	○	2	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○始	○始	○期	○発生	○前	○	○*		○	○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海, 九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海, 近畿・中国, 四国, 九州)

[illegible]

	処理方法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マダハイ	お杉	ウリ	ミナマツ	ヘチマ	クロウ	オモダカ	ヒメムシ	藻類・緑藻類		処理時期	使用量・砂・製品	砂・土	土	土	土	減深cm/d	使用上の注意		
VII-2 7. DHN-971(1) 7077 年	基葉草・藻処理	北海道												再生前		50 ml/a							(28) (34)	
		東北													再生前									
		北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○前	○始	+0～/ビ I2.5L		●	●	○	○	2		
		関東 東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前		●1	○	○	○			
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前		●	○	○	○			
		近畿 中国	早	●2	●	●2	●	●始	●始					●発生期	●前	●始	+0～/ビ I2L			●	●	●	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始	+0～/ビ I2.5L			○	○	○		
		四国	早	●2	●	●2	●	●始	●始					●発生期	●前	●再生前	+0～/ビ I2L			●	●	●		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前	+0～/ビ I2.5L				○	○	○	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前				●	●	○	○	2
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始				○	○	○		

VII-2 8. DKH-912 フロツ'ル 「継」

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホ・ル	ウ・リ	ミ・カ ツリ	ヘ・ラ モダ	カ・ロ ワイ	オ・モ ダカ	ヒ・ル ムシ	葉類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 9. DKH-912① 7077 Ⅱ	葉菜土壌処理	北海道														50 ml/a							
		東北																					
		北陸																					
		関東 東海	早 普	●2.5 ●	●	●2	●2	●2					発 生 期	●前	再 生 前 始		+5〜ハ・エ 2.5L		●	●	●	1.5	
		近畿 中国	早 普																				
		四国	早 普																				
		九州	早 普																				

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホ・ル	ウ・リ	ミ・カ ツリ	ヘ・ラ モダ	カ・ロ ワイ	オ・モ ダカ	ヒ・ル ムシ	葉類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 10. DND-950 7077 Ⅱ II-6-(2) を併用	北海道		○2.5	○	○2	○始	○始		●前	○前	○前	○前	○再 生 前	+0〜ハ・エ 2.5L	50 ml/a		○	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
	東北		○2.5	○0*	○2	○始	○2	○始	○前	○始	○期	○前	○前			●	○	○	○	1.5	
	北陸												始								水口処理 可能 (東北)
	関東 東海	早 普																			
	近畿 中国	早 普																			
	四国	早 普																			
	九州	早 普																			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホ・ル	ウ・リ	ミ・カ ツリ	ヘ・ラ モダ	カ・ロ ワイ	オ・モ ダカ	ヒ・ル ムシ	葉類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 11. DND-950① 7077 Ⅱ	芽葉兼 根処理	北海道												再生 前		50 ml/a						(28) (34) (36) (38) (42)	
		東北																					
		北陸		○2.5	○	○2	○始	○2				○始			○始	+0～ハ・エ 2.5L				○	○	1.5	
		関東 東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○			○1	○	○	○	2	水口処理 可能 (関東・東海)
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○始		○発生 期	○前	○			○	○	○	○		
		近畿 中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○				○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○始		○発生 期	○前	○				○	○	○	2	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○				○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○始		○発生 期	○前	○				○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生 期	○前	○				●	●	○	○	
普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○始		○発生 期	○前	○	※ ※ウ・リがカ ラ：発生始			○	○	○	○			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海〜九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(北陸〜九州)

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホ・ル	ウ・リ	ミ・カ ツリ	ヘ・ラ モダ	カ・ロ ワイ	オ・モ ダカ	ヒ・ル ムシ	葉類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 12. DPX-84SC 7077 Ⅱ II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道		○2.5	○	○2	○2						○発 生 期	○前	+7〜ハ・エ 2.5L	50 ml/a		○	○	○	2	(38) (42)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2			●前	●始	○期	○前			1.5	○	○	○		
	北陸												始								
	関東 東海	早 普																			
	近畿 中国	早 普																			
	四国	早 普																			
	九州	早 普																			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウリカ	ミヤ ガ・リ	ハラモ ダ・カ	クロガ ワイ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 13. DPX-84SC ①7077 N II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道												再生 前		50 ml/a						(34) (38) (41) (42)
	東北												再生 前								
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	●始					○始	+5~ハ・エ 12.5L				○	○	2	
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発 生	○前				○	○	○	1	
	東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	●始	●始			○期	○前				○	○	○	2	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発 生	○前					○	○	1	
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○生 期	○前				○	○	○	2	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発 生	○前					○	○	1	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発 生	○前				○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	●前				○	○	○	2	

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海)

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マカイ	オハイ	ウリカ	ミヤ ガリ	ヘオ ダカ	カダ リ	オモ ダカ	ヒル シロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	水 減深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 14. HJ-943 -1kg 粒	事業系・ 一般処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 期	○前 期	○再生 前	+5~ハ・エ 12.5L	100 g/a			○	○	2	(28) (34)
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2					○期	●前 期	○前 期			○	○	1.5		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2						○前 期	○始 期				○	○	1	
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生 期	○前 期	○再 生 前			●	●	○	○	
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○生 期	●前 期	○再 生 前			●	○	○	○	2
		近畿	早	●2.5	●	●2	●始 期	●2					●発生 期	○前 期	●再 生 前				●	●	●	1
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○生 期	○前 期	○			○	○	○	○	
		四国	早	●2.5	●	●2	●始 期	●2					●発生 期	○前 期	●再 生 前				○	○	○	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2						○生 期	○前 期	○			○	○	○	
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	○2	○2				●発生 期	●前 期	●再 生 前			○	○	○	○	1.5
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○生 期	○前 期	○			○	○	○			

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウリカ	ミヤ ガ・リ	ハラモ ダ・カ	クロガ ワイ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 表層 剥離	セリ ○再生 前	●*	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土 1.5	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 15. HSW-982 7077 N II-6-(6) を併用	葉菜類 の 露地 処理	北海道		○2.5	○	○2	○2						●発生 期	○前	○再生 前	●*	+3~ハ・エ 12.5L	50 ml/a	○	○	○	2	水口処理 可能	
		東北																						
		北陸																*エゾノササガ ：2L						
		関東	早																					
		東海	普																					
		近畿	早																					
		中国	普																					
		四国	早																					
		九州	普																					
			早																					

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	ウリカ	ミヤ ガ・リ	ハラモ ダ・カ	クロガ ワイ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 16. HW-524 7077 N	茎葉兼 根処理	北海道		○2.5	○	○2	○始						○発 生	○前	再生 前	+0～ハ・エ 12.5L	50 ml/a	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (東北)	
		東北		●2.5	●	●2	●始	●2	●始				●発 生	●	●前			●	●	●	●		1.5
		北陸													始								
		関東	早																				
		東海	普																				
		近畿	早																				
		中国	普																				
		四国	早																				
		普																					
		九州	早																				
	普																						

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離	サ マ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 17. KK-961 -1kg 粒 II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道	早	○3	○	○2	○2				●前	○発生	○前	○再生	+5~ノビ I3L 湛水周縁部 散布可能 (北海道、東北)	100 g/a	●	○	○	○	2	(38) (42)
	東北	早	○3	○	○2		○2	○2	●前	●前	○発生	○前	○前								
	北陸	早											○前								
	関東	早											○前								
	東海	早											○前								
	近畿	早											○前								
	中国	早											○前								
	四国	早											○前								
	九州	早											○前								
	九州	早											○前								

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離	サ マ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 18. KK-962 -1kg 粒 II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道	早											○再生	+5~ノビ I3L 湛水周縁部 散布可能 (北陸~九州)	100 g/a	●	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)
	東北	早											○再生								
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2	●始					○前								
	関東	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	東海	早	○3	○	○2	○2	○2	●始	●始			○発生	○前								
	近畿	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	中国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2	●前	●前			○発生	○前								

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海、九州)

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海、九州)

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離	サ マ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 19. KUH-972D 7077g 粒	北海道	早												+5~ノビ I3L	50 ml/a		○	○	○	2	(28) (34)
	東北	早																			
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2														
	関東	早	●3	●	●2	●2	●2					●発生	●前								
	東海	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	近畿	早	●3	●	●2	●始	●始					●発生	●前								
	中国	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	四国	早	●3	●	●2	●始	●始					●発生	●前								
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2					○発生	○前								
	九州	早	●3	●	●2	●2	●2					●発生	●前								

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離	サ マ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 20. KUH-972K 7077g 粒	北海道	早	○3	○	○2	○2								+5~ノビ I3L	50 ml/a	○	○	○	○	2	
	東北	早	○3	○	○2	○2	○2	○2													
	北陸	早																			
	関東	早																			
	東海	早																			
	近畿	早																			
	中国	早																			
	四国	早																			
	九州	早																			
	九州	早																			

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ウリ カ	ミ ガ ヤ リ	ヘ ラ オ モ ダ カ	ク ロ ガ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻 類 剥 離	ヤ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 21. KUH-985 7077 #	北海道		● 3	●	● 2	● 2					● 発生期	● 前	● 再生前	+5~7℃ 13L	50 ml/a	● 1.5	●	●	●	2	
	東北		● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	北陸												● 始								
	関東海	早																			
	近畿中	早																			
	四国	早																			
	九州	早																			

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ウリ カ	ミ ガ ヤ リ	ヘ ラ オ モ ダ カ	ク ロ ガ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻 類 剥 離	ヤ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 22. KUH-985① 7077 #	北海道												● 再生前	+5~7℃ 13L	50 ml/a						(28) (34)
	東北																				
	北陸		● 3	●	● 2	● 2	● 2														
	関東海	早	● 2.5	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	近畿中	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	四国	早											● 始								
	九州	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ウリ カ	ミ ガ ヤ リ	ヘ ラ オ モ ダ カ	ク ロ ガ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻 類 剥 離	ヤ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 23. KUH-989D -1kg 粒	北海道												● 再生前	+5~7℃ 13L	100 g/a						(28) (34)
	東北																				
	北陸		● 3	●	● 2	● 2	● 2	● 始				● 前									
	関東海	早									● 発生期	● 前	● 再生前								
	近畿中	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	四国	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	九州	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ イ	ウリ カ	ミ ガ ヤ リ	ヘ ラ オ モ ダ カ	ク ロ ガ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻 類 剥 離	ヤ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 24. KUH-989K -1kg 粒	北海道		● 3	●	● 2	● 2					● 発生期	● 前	● 再生前	+5~7℃ 13L	100 g/a	● 1.5	●	●	●	2	
	東北		● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 前	● 再生前								
	北陸												● 始								
	関東海	早																			
	近畿中	早																			
	四国	早																			
	九州	早																			

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤ カヤ グ	ヘラモ ダカ	クロカ	オモカ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 25.MK-243D 7077 Ⅱ	千葉県 堆処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2				○発生	○前	○再生 ○*	+5~ノノ 12.5L	50 ml/a	○1.5	○	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○始	○期	○前	○前	○00**	*ノノ /ササカグ 2L **1)コサカグ 発生始 2)シ 発生始-6x3cm		○1.5	○	○	○		
		北陸																				
		関東 東海	早																			
		普																				
		近畿 中国	早																			
		普																				
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
普																						

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤ カヤ グ	ヘラモ ダカ	カウ グ	オモ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 26.MK-243D 7077 Ⅱ	千葉県 堆処理	北海道										再生 前		50 ml/a						(28) (34) (38) (41) (42)
		東北										再生 前								
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2			○始		○始	+5~ノノ 12.5L		○	○	○	○	2	
		関東 東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生	○前	○		○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○期	○前	○再生 前		○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	●2.5	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●始		○	○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○期	○	○		○	○	○	○	2	
		四国	早	●2.5	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●		○	○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○期	○	○再生 前		○	○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生	○前	○始		○	○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○期	○	○		○	○	○	○	2	

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海、九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、近畿・中国、四国)

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤ カヤ グ	ヘラモ ダカ	カウ グ	オモ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 27.MY-100D -1kg 粒	千葉県 堆処理	北海道										再生 前		100 g/a						(28) (34)
		東北										再生 前								
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2					○始	+5~ノノ 12.5L		●	○	○	○	2	
		関東 東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生	●前	●		●	●	●	●	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○再生 前		●	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	●2.5	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●始		○	○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○	○		○	○	○	○		
		四国	早	●2.5	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●		○	○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○	○再生 前		○	○	○	○		
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生	○前	○始		○	○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○	○		○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	オハイ	ウリカ	ミヤ カヤ グ	ヘラモ ダカ	カウ グ	オモ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-2 28.MY-100DC 7077 Ⅱ	千葉県 堆処理	北海道		●2.5	●	●2	●始		●始			●発生 期	●前	●再生 前	+0～/ト 12.5L	50 ml/a	●1.5	●	●	●	2			
		東北		●2.5	●	●2	●始	●2	●始			●期	●前					●	●	●	1.5			
		北陸													始									
		関東 東海	早																					
			普																					
		近畿 中国	早																					
			普																					
		四国	早																					
			普																					
		九州	早																					
			普																					

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	サハ	ウリカ	ミヤ ガリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モガ カ	ヒメ シロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-2 29.MY-100DC ①7077' %	北海道											サリ		50 ml/a						(28) (34)
	東北																			
	北陸		●2.5	●	●2	●2	●2						+0~ノ・I2.5L			●	●	●	1.5	
	関東	早										発生								
	普	●2.5	●	●2	●2	●2					●発生	●前	●再生				●	●		
	近畿	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生			●	●	●		
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生	●前	○			●	○	○	2	
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生			●	○	○	1.5	
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				●発生	●前	○			●	○	○	2	
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●前			●発生	●前	●再生			●	●	●	1.5	
	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生	●前	○			●	●	●	2	

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	サハ	ウリカ	ミヤ ガリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モガ カ	ヒメ シロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-2 30.MY-100N 顆粒水和 H 8 まで RYH-110 顆粒 水和で実施	北海道		○2.5	○	○2	○2					○発生	○前	+0~ノ・I2.5L	4g/a		○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	●始			○期	○前			●	○	○	○		
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2									○	○	○	1	田植同時 散布可能 (北海道 関東・東海 近畿・中国 四国)
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○			○	○	○	○		
	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前	○再生		○	○	○	○	2	
	近畿	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生			●	●	●		
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○			○	○	○		
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生			●	●	●		
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○			○	○	○		
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	1.5	
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○			○	○	○	2	

VII-2 31.MY-100NC 顆粒水和「継」

VII-2 32.MY-100NC-1kg 粒「継」

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	サハ	ウリカ	ミヤ ガリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モガ カ	ヒメ シロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-2 33.MY-100TS 7077' % H 8 まで RYH-1037077' %で実施 II-6-(5) を併用	北海道		○2.5	○	○2	○2					○発生	○前	+0~ノ・I2.5L	50 ml/a	●5	○2	○	○	2	(28) (34) (40)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○期	○前	●**		●	●	○	○		
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2							●	○	○	○		
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○			●	●	○	○	1	水口処理可 能(北海道・ 東海~九州)
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	●前	○再生		○	○	○	○	2	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		●	○	○	○	1	田植同時 散布可能 (北陸)
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○	2	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		●	○	○	○	1	*砂土は 10~ (関東・東海 ~四国) 早期)
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○	2	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		●	○	○	○		
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	ル・エ	一年 広葉 マハイ	サハ	ウリカ	ミヤ ガリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モガ カ	ヒメ シロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-2 34.NBA-941 -1kg 粒	北海道		○3	○	○2	○2					○発生	○前	+5~ノ・I3L	100 g/a	1.5	○	○	○	2	(28) (34) (40)
	東北		○3	○00***	○2	○2	○2	○2			○発生	○前			1.5	○	○	○		
	北陸		○3	○	○2	○2	○2				○	○前	○始		○	○	○	○		
	関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○			○	○	○	○		
	普	○3	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再生		○	○	○	○		
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		●	○	○	○	1	
	中国	普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○	2	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		●	○	○	○	1	
	普	○3	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生		○	○	○	○		
	普	○3	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○		○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	オハ'イ	ウ'カ	ミ'カ	ヘ'オ	クロ'イ	オモ'カ	ヒル'シ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 35.NBA-942b -1kg 粒	北海道											○前	○*	100 g/a						(28)
	東北											○前	○*							(34)
	北陸		○3	○	○2	○2	○2	○2				○前	+5~ハ' I3L		○	○	○	○	2	
	関東	早	●3	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生				●	●	1	
	東海	普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前		○	○	○	○	2	
	近畿	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前			○	○	○	1	
	中国	普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前		○	○	○	○	2	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前			○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前		○	○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前		○	○	○	○	2	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前		○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウ'カ	ミ'カ グ	ヘ'オ マ グ	クロ グ ハ'イ	オモ グ ハ'イ	ヒル シ ハ'イ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 36.NC-311DCD -1kg 粒	茎葉養分 濃処理	北海道		○3	○	○2	○2		○2		○前	○発生	○前	○再生 ○*	+5~+13L *エ'ノササカ'サ *: 2L *: 発生数-5~3cm ***カ'コキ *: 子葉期	100 g/a	○5	○	○	○	2	(28) (34) (38) (40)
		東北		○3	00***	○2	○2	○2	○2			○期	○前	○前		○**	○	○	○	○		
		北陸		○3	○	○2	○2	○2					○前	○始			○	○	○	○		
		関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生 前			○	○	○	○	1	
		東海	普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○	2	
		近畿	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前				○	○	○	1	
		中国	普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○	2	
		四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前				○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○	2	
		九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前				○	○	○	1	
			普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○	2	

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウ'カ	ミ'カ ヤ'ラ	ヘ'オ ダ'カ	クロ'グ ワイ	オモ'カ	ヒル'シ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅶ-2 37.NC-339 顆粒水和 Ⅱ-6-(2) を併用	葉菜類 の 糠処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		●2		●前	○発生	○前	○再生	○*	+5〜/ハ'エ2.5L	4g/a (希釈水 25〜50 ml/a ただし 50ml/a)	●1.5	○	○	○	2	(28) (34) (38) (40)
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	○**		○	○	○	○		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2					○始		*エ'ノササカ'サ *: 2L *: 発生数-草丈3cm	○	○	○	○		
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			●1	○	○	○		
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	○再生		○	○	○	○		
		近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○前	○再生			○	○	○		
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	○始		○	○	○	○	1	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○前	○再生			○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	○前		○	○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○前	○前		○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	○始		○	○	○	○	1.5	

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉マハ'イ	オハ'イ	ウ'カ	ミ'カ グ'リ	ヘ'オ ダ'カ	クロ'イ	オモ'カ	ヒル'シ 剥離	藻類 剥離	セリ	処理時期	使用量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 38.NC-339 -1kg 粒	葉菜 兼 堆処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生	○前	○再生	+5~ハ'イ2.5L	100 g/a		○	○	○	2	(28) (34)	
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前					○	○	1.5		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2						始					○	○	2	
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生				○	○	○		
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再生			○	○	○	○		
		近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○前				○	○	○	1	
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○始			○	○	○	○	2	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生				○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○前			●	●	○	○	1.5	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○前	●				○	○	1	

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワ'イ	オ'タ'カ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 39. NC-355 顆粒水和	千葉県土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○前	○発生期	○前	○再生前	○*	6g/a	○1.5	○	○	○	2	(28) (34) (38) (40)
		東北	○2.5	00***	○2	○2	○2	○2			○前	○発生期	○前	○*	○**	*イ' / サ'スカ'サ : 2L **シ'イ : 発生後~50cm ***タ'カ'ワ'イ : 発生後~50cm	○1.5	○	○	○		水口処理可能 : 北海道 (25~50ml/a) の水で希釈 : 東北~九州 (50ml/a) の水で希釈
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○始				○	○	○	○		
		関東東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期		○	○再生前			○	○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○再生前				○	○	○	○		
		近畿中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期	○前	○始				○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○				○	○	○	○	2	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期	○前	○再生前				○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○				○	○	○	○	2	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期	○前	○始				○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○期	○前					○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワ'イ	オ'タ'カ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 40. NC-385 顆粒水和	千葉県土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	●	±5~ノ' I2.5L	6g/a	●1.5	●	●	●	2	(28) (34)
		東北	●2.5	●	●2	●始	●2	●2			●期		●前			*イ' / サ'スカ'サ : 2L **シ'イ : 発生後~50cm ***タ'カ'ワ'イ : 発生後~50cm	●	●	●	●	1.5	水口処理可能 : 北海道 (25~50ml/a) の水で希釈 : 東北~九州 (50ml/a) の水で希釈
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2	●始					●始				●	●	●	●		
		関東東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前				●	●	●	●	2	
		普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●				●	●	●	●		
		近畿中国	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●始				●	●	●	●	1.5	
		普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●				●	●	●	●		
		四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前				●	●	●	●		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●期	●前	●				●	●	●	●		
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●始				●	●	●	●	1	
		普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●期	●前	●				●	●	●	●		

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年広葉マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワ'イ	オ'タ'カ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 41. NC-390 7077%	千葉県土壌処理	北海道	●3	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	●	±5~ノ' I3L	50ml/a	●1.5	●	●	●	2	(28) (34)
		東北	●3	●	●2	●2	●2				●期		●前			*イ' / サ'スカ'サ : 2L **シ'イ : 発生後~50cm ***タ'カ'ワ'イ : 発生後~50cm	●	●	●	●	1.5	水口処理可能 : 北海道 (25~50ml/a) の水で希釈 : 東北~九州 (50ml/a) の水で希釈
		北陸	●3	●	●2	●2	●2						●始				●	●	●	●	1	
		関東東海	早	●3	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前				●	●	●	●		
		普	●3	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●				●	●	●	●		
		近畿中国	早	●3	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●始				●	●	●	●	1.5	
		普	●3	●	●2	●2	●2	●2			●期	●前	●				●	●	●	●		
		四国	早	●3	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前				●	●	●	●		
		普	●3	●	●2	●2	●2	●2			●期	●前	●				●	●	●	●		
		九州	早	●3	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●始				●	●	●	●	2	
		普	●3	●	●2	●2	●2	●2			●期	●前	●				●	●	●	●		

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉マハ'イ ***	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワ'イ	オ'タ'カ	ヒ'ル'シ'ロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 43. NCH-903 DEH-1kg粒	葉菜類 土壌処理	北海道	○3	○	○	○2	○2		○2		○前	○発生期	○前	○再生前	○*	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (38)	
		東北	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○発生期	○前	○前		○**	○	○	○	○		
		北陸	○3	○	○	○2	○2	○2	○2	○2			○	○前	○始			○	○	○	○		
		関東東海	早	○3	○	○2	○2	○2	○2			○	○発生期	○前	○再生前			●	○	○	○		
		普	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○前	○			○	○	○	○		
		近畿中国	早	○3	○	○	○2	○2	○2			○	○発生期	○前	○始				○	○	○	○	1
		普	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○前	○				○	○	○	○	
		四国	早	○3	○	○	○2	○2	○2			○	○発生期	○前	○再生前				○	○	○	○	
		普	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○前	○				○	○	○	○	
		九州	早	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○発生期	○前		○始		○	○	○	○	1.5
		普	○3	○	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○前	○				○	○	○	○	

処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ'イ	オハ'イ	ウリカ	ミ'ガ ヤ ツリ	ヘ'オ モ ダ'カ	クロ'グ ワ'イ	オ'モ ダ'カ	ヒ'ム シ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土 1.5	壇 土	壇 土	壇 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 44. NH-803 7077 粒	千葉県 土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	+5~ハ'エ2.5L	50 ml/a	●	●	●	●	●	2	
		東北	●2.5	●	●2	●2	●始	●2			●発生期	●前	●再生前								1.5	
		北陸											●再生前									
		関東海	早																			
		普																				
		近畿中	早																			
		普																				
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
		普																				
VII-2 45. NH-804 7077 粒	千葉県 土壌処理	北海道											セリ	+5~ハ'エ2.5L	50 ml/a							(28) (34)
		東北																				
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2					●前						●	●	●	1	
		関東海	早								●発生期	●前	●再生前									
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	●	2	
		近畿中	早										●再生前									
		普	●2.5	●	●2	●2	●2					●前	●					●	●	●	1	
		四国	早																			
		普	●2.5	●	●2	●2	●2					●前	●再生前					●	●	●		
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	●	1.5	
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	●	1	
VII-2 46. NH-807 -1kg 粒	千葉県 土壌処理	北海道	●3	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	+5~ハ'エ3L	100 g/a	●	●	●	●	●	2	
		東北	●3	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								1.5	
		北陸											●始									
		関東海	早																			
		普																				
		近畿中	早																			
		普																				
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
		普																				
VII-2 47. NH-808 -1kg 粒	千葉県 土壌処理	北海道											セリ	+5~ハ'エ3L	100 g/a							(28) (34)
		東北																				
		北陸	●3	●	●2	●2	●2					●前						●	●	●	1.5	
		関東海	早								●発生期	●前	●再生前									
		普	●3	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	●	2	
		近畿中	早								●発生期	●前	●再生前									
		普	●3	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●					●	●	●	1.5	
		四国	早																			
		普	●3	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	●		
		九州	早	●3	●	●2	●2	●2				●前	●再生前			●	●	●	●	●		
		普	●3	●	●2	●2	●2					●	●			●	●	●	●	●		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミヤ ガ リ	ヘラ オ タ カ	クロ グ ワ イ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻 表 剥 離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 48.N0J-101 -1kg 粒	北海道		● 3	●	● 2	● 2					● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始	+5～/ハ・エ ⅢL	100 g/a	● 1.5	●	●	●	2	
	東北		● 3	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 再 生 前 ～ 始								
	北陸		● 3	●	● 2	● 2	● 2						● 再 生 前 ～ 始								
	関東海	早	● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	普		● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	近畿 中国	早									● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	普		● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	四国	早									● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	普		● 3	●	● 2	● 2	● 2				● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	九州	早									● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始								
	普																				

VII-2 49.N0J-102 顆粒水和 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミヤ ガ リ	ヘラ オ タ カ	クロ グ ワ イ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻 表 剥 離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 50.N0J-103 -1kg 粒	北海道		● 3	●	● 2	● 2					● 発生 期	● 前 期	● 再 生 前 ～ 始	+5～/ハ・エ ⅢL	100 g/a	● 1.5	●	●	●	2	
	東北		● 3	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 再 生 前 ～ 始								
	北陸												● 再 生 前 ～ 始								
	関東海	早											● 再 生 前 ～ 始								
	普												● 再 生 前 ～ 始								
	近畿 中国	早											● 再 生 前 ～ 始								
	普												● 再 生 前 ～ 始								
	四国	早											● 再 生 前 ～ 始								
	普												● 再 生 前 ～ 始								
	九州	早											● 再 生 前 ～ 始								
	普												● 再 生 前 ～ 始								

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミヤ ガ リ	ヘラ オ タ カ	クロ グ ワ イ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻 表 剥 離	額 層 離 れ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 51.N0J-104 -1kg 粒	茎葉養分 液処理	北海道														100 g/a							
		東北																					
		北陸																					
		関東 東海	早											発生 期	●		再生 前 ～ 始						
		普	●2.5	●	●2	●2	●2						●	●	●		+5～/ハ・エⅡ.5L		●	●	●	2	
		近畿 中国	早											発生 期	●		再生 前 ～ 始						
		普	●3	●	●2	●2	●2						●	●	●		+5～/ハ・エⅢL		●	●	●	1.5	
		四国	早											発生 期	●		再生 前 ～ 始						
		普	●3	●	●2	●2	●2						●	●	●				●	●	●		
		九州	早											発生 期	●		再生 前 ～ 始						
普																							

VII-2 52.N0J-105 OF 「継」

VII-2 53.N0J-106 OF 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミヤ ガ リ	ヘラ オ タ カ	クロ グ ワ イ	オモ ガ カ	ヒル シ ロ	藻 表 剥 離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 54.NSK-858 7077 粒	北海道		○ 2.5	○	○ 2	○ 2		○ 2			○ 発生 期	○ 前 期	○ 再 生 前 ～ 始	+0～/ハ・エ Ⅱ.5L (8割以上+5～)	50 ml/a	○ 1.5	○	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
	東北		○ 2.5	○	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 前	○ 始	○ 期	○ 前	○ 前								
	北陸												○ 再 生 前 ～ 始								
	関東海	早											○ 再 生 前 ～ 始								
	普												○ 再 生 前 ～ 始								
	近畿 中国	早											○ 再 生 前 ～ 始								
	普												○ 再 生 前 ～ 始								
	四国	早											○ 再 生 前 ～ 始								
	普												○ 再 生 前 ～ 始								
	九州	早											○ 再 生 前 ～ 始								
	普												○ 再 生 前 ～ 始								

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ・ヤ ガ・リ	ヘ・オ タ・カ	クロ グ・リ	オモ グ・カ	ヒル ム・シ	藻類 剥離	処理	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 55. NSK-858L 7077 ¹ g	北海道												再生 前		50 ml/a						(28) (34) (36) (38) (42)
	東北												再生 前								
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2			○始			○始	+5~ノ・ノ I2.5L			○	○	○	2.	
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○	再生 前	±0~ノ・ノ I2.5L	1	○	○	○		
	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○始	○期	○前	○	再生 前		○	○	○	1.5		水口処理 可能 (北陸・関東・ 近畿・中国~九州)
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○	再生 前			○	○	○	1	
	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前	○	再生 前			○	○	○	1.5	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○	再生 前			○	○	○	1	※砂壌土 は15~ (関東・東海 の早期)
	普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前	○	再生 前		○	○	○	1.5		
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生	○前	○	再生 前	+5~ノ・ノ I2.5L	●	●	○	○	2	※コナク ：発生始
	普	○2.5	○	○2	○2	○2			○始	○始	●期	●前	○	再生 前	±0~ノ・ノ I2.5L	○	○	○			

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(九州)
オモタカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(北陸, 関東・東海, 九州)

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ・ヤ ガ・リ	ヘ・オ タ・カ	クロ グ・リ	オモ グ・カ	ヒル ム・シ	藻類 剥離		処理時期	使用・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-2 56. NSK-858㊟ -1kg 粒	茅葉糞 土壌処理	北海道												セリ		100 g/a								
		東北																						
		北陸		●2.5	●	●2	●2	●2								+5〜ノ・ノ I2.5L			●	●	●	1.5		
		関東	早																					
		普	●2.5	●	●2	●2	●2						●発生期	●前	●再生前〜始				●	●	●	1		
		近畿	早																					
		普	●2.5	●	●2	●2	●2							●前	●				●	●	●			
		四国	早																					
		普	●2.5	●	●2	●2	●2							●前	●	●再生前〜始				●	●	●		
		九州	早																	●	●	●		
		普																						

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ・ヤ ガ・リ	ヘ・オ タ・カ	クロ グ・リ	オモ グ・カ	ヒル ム・シ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
VII-2 57. NSK-858A -1kg 粒	茎葉養分 液処理	北海道		●2.5	●	●2	●2					●発生	●前	●再生	+5～/t 2.5L	100 g/a		● ⁵	●	●	2			
		東北		●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生			●	●	●	1.5			
		北陸													始									
		関東	早																					
		普																						
		近畿	早																					
		普																						
		四国	早																					
		普																						
		九州	早																					
普																								

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	オハ・イ	ウハ・イ	ミ・ヤ ガ・リ	ヘ・オ タ・カ	クロ グ・リ	オモ グ・カ	ヒル ム・シ	藻類 剥離	処理	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意			
VII-2 58. RH-631 -1kg 粒	葉菜 類 薬 理 理	北海道		○2.5	○	○2	○2					○発生	○前	○再生 前	+5~ハ・エ I2.5L	100 g/a		○1.5	○	○	2	(28) (34)			
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○期		○前						○	○		1.5		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2						○前			○始				○		○		
		関東	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生 前						●	●		●	2	
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○期	○前						○	○		○		
		近畿	早										○発生	○期			○前	○始							
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○						○	○		○	1.5	
		四国	早										○発生	○期			○前	○再生 前							
		普	○2.5	○	○2	○2	○2					○期	○前	○						○	○		○		
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生	●前	●再生 前							○		○	○	1
		普	●2.5	●	●2	●2	●2					●期	●前	●					●	●	●		●		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 59.SB-546 7077g Ⅱ 茎葉兼土壌処理	北海道		●2.5	●	●2	●2							+5~ノビ 12.5L	50 ml/a		●	●	●	2	
	東北		●2.5	●	●2	●2	●2										●	●	1.5	
	北陸		●2.5	●	●2	●始	●2	●始									●	●		
	関東 東海	早																		
		普																		
	近畿 中国	早																		
		普																		
	四国	早																		
		普																		
	九州	早																		
		普																		

VII-2 60.SW-991-1kg 粒「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 61.III-951 7077g Ⅱ 茎葉兼土壌処理	北海道		○2.5	○	○2	○2					○発生	○前	+0~ノビ 12.5L	50 ml/a		○	○	○	2.	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○前			●	○	○	○		水口処理 可能 (東北)
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○始			●	●	○	○		田植同時 散布可能 (北陸)
	関東 東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前			○	○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前			○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始			○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前			○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前				○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	1.5	*砂土は 5~(北陸)
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始			○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前			○	○	○	○	2	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ハ オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	オ モ ダ カ	ヒ メ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 62.MY-100DA -1kg 粒 H 8 まで RYH-102-1kg 粒で実施 Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) を併用	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2		●前	○発生	○前	+5~ノビ 12.5L	100 g/a	1.5	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2		●前	●始	○発生	○前			○	○	○	○		
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○始					○	○		
	関東 東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前		*エノ / サヤスガノサ : 2L **シスイ : 発生後~ 取次 3cm		○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前				○	○	○		
	近畿 中国	早									○発生	○前	○始				○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前				○	○	○		
	四国	早									○発生	○前	○再生				○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始				○	○		
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始				○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前				○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)

VII-2 63.N01-107 顆粒水和「継」

VII-2 未42.NC-396-1kg 粒「継」

VII-2 未64.NC-395 顆粒水和「継」

VII-3 長期持続型一発処理剤

処理法	地域名	作期	バ' E	一年 広葉 マハ' E	サ' R	ウ' R	ミ' Y ガ' R	ヘ' R タ' R	ク' R ガ' R	モ' R ガ' R	ヒ' R シ' R	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壌 土	埋 土	埋 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3 1. AC-014A -1kg 粒 II-6-(2) を併用	北海道	早	○1.5	○	○2	○2		○2		●前	○発生	○前	+0~バ' E 1.5L	100 g/a	1.5	○	○	○	2	(38) 田植同時 散布可能 (北海道 ~四国)
		普	○1.5	○	○2	○2	○2				○期	○前								
	東北	早	○1.5	○	○2	○2	○2													
		普	○1.5	○	○2	○2	○2													
	北陸	早	○1.5	○	○2	○2	○2													
		普	○1.5	○	○2	○2	○2													
	関東 東海	早	○1.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前								
		普	○1.5	○	○2	○2	○2				○期	○前								
	近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前								
		普	○1.5	○	○2	○2	○2			●前	○期	○前								
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前								
		普	○1.5	○	○2	○2	○2			●前	○期	○前								
	九州	早																		
		普																		

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国・四国)

処理法	地域名	作期	バ' E	一年 広葉 マハ' E	サ' R	ウ' R	ミ' Y ガ' R	ヘ' R タ' R	ク' R ガ' R	モ' R ガ' R	ヒ' R シ' R	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壌 土	埋 土	埋 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3 2. NBA-074 -1kg 粒	北海道	早	●2	●	●始	●始					●発生	●前	+0~バ' E 1.2L	100 g/a	1.5	○	●	●	2	(28) (34) 田植同時 散布可能 (北陸~四国)
		普	○2	○	○2	○2	○2				●期									
	東北	早	○2	○	○2	○始	○始													
		普	○2	○	○2	○始	○始													
	北陸	早	○2	○	○2	○始	○始													
		普	○2	○	○2	○始	○始													
	関東 東海	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生									
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期									
	近畿 中国	早	●2	●	●2	●2	●2				●発生	●前								
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前								
	四国	早	●2	●	●2	●2	●2				●発生	●前								
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前								
	九州	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前								
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前								

IX 一年生持続型除草剤

処理法	地域名	作期	バ' E	一年 広葉 マハ' E	サ' R	ウ' R	ミ' Y ガ' R	ヘ' R タ' R	ク' R ガ' R	モ' R ガ' R	ヒ' R シ' R	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壌 土	埋 土	埋 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
IX 1. AJH-181 -1kg 粒	北海道	早											+0~バ' E 1.2L	100 g/a						田植同時 散布可能 (近畿・中国、 四国)
		普																		
	東北	早																		
		普																		
	北陸	早																		
		普																		
	関東 東海	早																		
		普																		
	近畿 中国	早																		
		普	●2	●	●2							●前								
	四国	早																		
		普	●2	●	●2							●前								
	九州	早																		
		普	●2	●	●2							●前								

処理法	地域名	作期	バ' E	一年 広葉 マハ' E	サ' R	ウ' R	ミ' Y ガ' R	ヘ' R タ' R	ク' R ガ' R	モ' R ガ' R	ヒ' R シ' R	藻類 表層 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壌 土	埋 土	埋 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
IX 2. AJH-182 -1kg 粒	北海道	早	●2	●	●2							●前	+0~バ' E 1.2L	100 g/a	1.5	●	●	●	2	田植同時 散布可能 (関東・東海)
		普	●2	●	●2			●2												
	東北	早	●2	●	●2															
		普	●2	●	●2															
	北陸	早	●2	●	●2															
		普	●2	●	●2															
	関東 東海	早	●2	●	●2															
		普	●2	●	●2															
	近畿 中国	早																		
		普																		
	四国	早																		
		普																		
	九州	早																		
		普																		

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	広葉マハ	オハ	ウハ	ミ'ガツ	ハ'オダカ	クダ'イ	オモダ'カ	ヒムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
IX 3. CHG-948 -1kg 粒	土壌処理	北海道		○1.5	○	○始				○2					+5〜ハ' E1.5L	100g/a	○	○	○	○	2	(28)
		東北		○1.5	○	○始				○2							○	○	○			
		北陸		○1.5	○	○始				○2							○	○	○			
		関東	早	○1.5	○	○始											○	○	○		1	
		普	○1.5	○	○始										+3〜ハ' E1.5L	○	○	○		2		
		近畿	早	○1.5	○	○始									+3〜ハ' E1.5L		○	○	○	1		
		中	普	○1.5	○	○始									+3〜ハ' E1.5L	○	○	○		1.5		
		四国	早	○1.5	○	○始									+5〜ハ' E1.5L		○	○	○	1		
		普	○1.5	○	○始										+3〜ハ' E1.5L	○	○	○		1.5		
		九州	早	○1.5	○	○始									+5〜ハ' E1.5L	○	○	○	○	1		
		普	○1.5	○	○始										+3〜ハ' E1.5L	○	○	○		1.5		

IX 5. MY-100MS 7077ル「継」

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ	オハ	ウハ	ミ ガ ツ	ハ オ ダ カ	ク ロ ダ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
IX 6. SB-533 7077ル	土壌処理	北海道		○1.5	○	○始			○始						+0~ハ' E1.5L	50 ml/a	○	○	○	○	2.	水口処理 可能 (関東・東海)
		東北		○1.5	○	○始											○	○	○	○		
		北陸		○1.5	○	○始											●	●	○	○		
		関東	早	○1.5	○	○始											○	○	○	○	1	
		普		○1.5	○	○始		●始									○	○	○	○	2	
		近畿	早	●1.5	●	●始		●始									●	●	●	●	1.5	
		中	普		○1.5	○	○始	●始									●	○	○	○		
		四国	早	●1.5	●	●始		●始									●	●	○	○		
		普		○1.5	○	○始		●始									●	○	○	○		
		九州	早	●1.5	●	●2		●前									●	●	●	●		
		普		○1.5	○	○始											○	○	○	○	2	

IX 7. SW-992-1kg 粒「継」

IX 未4. HOK-983 7077ル「継」

X 0.5kgおよび0.25kg粒剤

移植後土壌処理剤

X 1. KUH-992-0.25kg 粒「継」

一発処理剤

X 1. AGH-987-0.5kg 粒「継」

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マハ	オハ	ウハ	ミ ガ ツ	ハ オ ダ カ	ク ロ ダ イ	オ モ ダ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 2. KUH-986D -0.25kg 粒	土壌処理	北海道														25 g/a						(48)
		東北																				
		北陸		●2	●	●始	●始	●始										●	●	●	1.5	
		関東	早																			
		東海	普	●2	●	●始	●始	●始				発生期		再生前 ~始			●	●	●	●	2	
		近畿	早																			
		中	普	●2	●	●2		●2					前	●				●	●	●	1	
		四国	早																			
		普	●2	●	●2		●2						前	再生前 ~始				●	●	●		
		九州	早																			
		普																				

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ヘ ア タ カ	クロ イ	オ タ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	サ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土 1.5	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 3. KUH-986K -0.25kg 粒	北海道	●2	●	●始	●2			●前			●発 生 期	●前	●再 生 前	+5~ノビ I2L 湛水周縁部 散布可能	25 g/a						2	(48)
	東北	●2	●	●2	●始	●2					●発 生 期	●前	●再 生 前									
	北陸												●始									
	関東 東海	早 普																				
	近畿 中国	早 普																				
	四国	早 普																				
	九州	早 普																				

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ヘ ア タ カ	クロ イ	オ タ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	サ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土 1.5	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 4. MK-243D -0.5kg 粒	北海道												●再 生 前	+5~ノビ I2L 湛水周縁部 散布可能	50 g/a							(28) (34) (41) (48)
	東北												●再 生 前									
	北陸	○2	○	○2	○2	○始	●始						○始									
	関東 東海	早 普	●2	●	●2	●2	●2				●発 生 期	●前	●再 生 前									
	近畿 中国	早 普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○再 生 前									
	四国	早 普	○2	○	○2	○2	○2					●前	○									
	九州	早 普	○2	○	○2	○2	○2				○発 生 期	○前	○再 生 前									

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ヘ ア タ カ	クロ イ	オ タ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	サ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土 1.5	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 5. MK-243DS -0.5kg 粒	北海道	○2	○	○始	○2						○発 生 期	○前	○再 生 前	+5~ノビ I2L 湛水周縁部 散布可能	50 g/a						2	(48)
	東北	○2	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再 生 前									
	北陸												●始									
	関東 東海	早 普																				
	近畿 中国	早 普																				
	四国	早 普																				
	九州	早 普																				

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	オハ イ	ウハ イ	ミ ガ リ	ヘ ア タ カ	クロ イ	オ タ カ	ヒ ム シ ロ	藻類 表層 剥離	サ リ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土 1.5	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 6. MK-243N -0.5kg 粒	北海道	○2	○	○始	○2						○発 生 期	○前	○再 生 前	+5~ノビ I2L 湛水周縁部 散布可能	50 g/a						2	(28) (34) (48)
	東北	○2	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再 生 前									
	北陸	○2	○	○2	○2	○始							●始									
	関東 東海	早 普	●2	●	●2	●2	●2				●発 生 期	●前	●再 生 前									
	近畿 中国	早 普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○再 生 前									
	四国	早 普	○2	○	○2	○2	○2						○									
	九州	早 普	●2	●	●2	●2	●2				●発 生 期	●前	●再 生 前									

	処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マハ'イ	サ' R	ウ' R	ミ' Y	ハ' R	ク' R	オ' R	ヒ' R	藻類 剥離	ヤ' R	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
X 7. NC-386 -0.5kg 粒	土壌処理	北海道	● 2	●	● 始	● 始		● 前				● 発生 期	● 前	● 再生 前	+5~ハ' E2L	50 g/a	●	● 1.5	●	●	2	(48)	
		東北	● 2	●	● 2	● 始	● 2					● 発生 期	● 前	● 再生 前	湛水周縁部 散布可能 (北海道 四国)								
		北陸	● 2	●	● 2	● 始	● 始	● 始					● 始										
		関東 東海	早 普	● 2	●	● 始	● 始	● 始				● 発生 期		● 再生 前									
		近畿 中国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2					● 前	● 始									
		四国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2					● 前	● 再生 前									
		九州	早 普											● 前									● 再生 前

処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マハ'イ	サ' R	ウ' R	ミ' Y ガ' R	ハ' R オ' R カ	ク' R ウ'イ	オ' R カ	ヒ' R シ ロ	藻類 剥離	ヤ' R シ ロ	再生 前	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壤土	堆 土 1.5	堆 土	堆 土 cm/d	減水 深 cm/d	使用上の 注意
X 8. NH-801 -0.5kg 粒	北海道		● 2	●	● 始	● 2		● 前			● 発生 期	● 前	● 再生 前		+5~ハ' E2L	50 g/a		●	●	●	2	(48)
	東北		● 2	●	● 2	● 始	● 2															
	北陸																					
	関東 東海	早 普																				
	近畿 中国	早 普																				
	四国	早 普																				
	九州	早 普																				

	処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マツハ'イ	サ' R	ウ' R	ミ' Y カ' Y	ハ' R オ' R ダ' R	ク' R カ' R	オ' R モ' R カ' R	ヒ' R ル' R シ' R	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
X 9. NH-802 -0.5kg 粒	土壌処理	北海道												セリ		50 g/a						(48)	
		東北																					
		北陸		● 2	●	● 始	● 始	● 始						● 前			+5〜ハ' E2L		●	●	●	1.5	
		関東 東海	早 普	● 2	●	● 2	● 始	● 始					● 発生期		● 再生前 〜始					●	●	●	
		近畿 中国	早 普	● 2	●	● 2	● 始	● 2						● 前	●					●	●	●	1
		四国	早 普	● 2	●	● 2	● 始	● 2						● 前	● 再生前 〜始				●	●	●		
		九州	早 普																	●	●	●	

X 10. KUH-994-0.25kg 粒 「継」

一年生持続型

X 1. MK-243S-0.5kg 粒 「継」

ジャンボ剤

II-2 移植前後土壌処理

処理法	地域名	作期	ハ' E	一年 広葉 マハ'イ	サ' R	ウ' R	ミ' Y	ハ' R	ク' R	オ' R	ヒ' R	藻類 剥離	ヤ' R	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2 1. KPP-2005 ジャンボ	北海道	○ 1	○	○ 始	● 始									+0~+5 (ハ' E1L)	50g 12/a	●	○	○	○	1.5	(45) (46)
	東北	● 1	●	● 始	● 前	● 始								+1~+5 (ハ' E1L)		●	●	●	●		体系処理の 前処理とし て50g12/a 処理が可能
	北陸	● 1	●	● 前	● 前									+1~+5 (ハ' E1L)			●	●			
	関東 東海	早 普	● 1	●	● 始	● 始								植代後~4. ハ' E1L				●	●	1	
	近畿 中国	早 普	○ 1	○	○ 始	● 前										●	○	○	○	2	
	四国	早 普	○ 1	○	○ 始	● 前										●	○	○	○		
	九州	早 普	● 1	●	● 始											●	●	●	●	1	

II-2 2. MAC-2 ジャンボ 「継」

		処理法	地域名	作期	ハ イ	一年広葉マハハイ	ホムイ	ウリカ	ミヤカヤ	ヘラオモカ	クロガワ	オモダカ	ヒルムシロ	藻表剥離		処理時期	使用量・製品	砂壤土	壤土	植壤土	植土	減水深 cm/d	使用上の注意	
II-2 3. SW-972 ジャンボ	土壌処理	北海道	○1	○	○始	○始										+1~+10 (/ハ イ1L)	30gx 13/a	○	○	○	○	1	(28) (45) (46)	
		東北	○1	○	○始	●始										植代後~+4, +1~+5 (/ハ イ1L)	○	○	○	○	1.5	一発処理型 除草剤として 使用する。		
		北陸	○1	○	○始	○始											●	○	○	○	2			
		関東	早	●1	●	●始	●始											●	○	○	○		1	
		東海	普	○1	○	○始	○始											●	●	○	○			
		近畿	早																					
		中国	普	○1	○	○始	○始												○	○	○			
		四国	早																					
			普	○1	○	○始	○始													○	○		○	
		九州	早	●1	●	●始	●始												●	●	●	●	1.5	
	普	○1	○	○始	○始													○	○	○	○	1.5		

II-3 移植後土壌処理

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マハ	オサ	ウサ	ミヤ	ハサ	クロ	オサ	ヒル	藻類	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深	使用上の注意
II-3 1. SB-554 ジャンボ	土壌処理	北海道	●1	●	●始		●始						+1~+5 (/t ² 1L)	50gx 13/a	●	●	●	●	1.5	(45) (47)
		東北	●1	●	●始	●始								●	●	●	●	2		
		北陸	●1	●	●始	●前									●	●	●			
		関東	早																	
		東海	普	●1	●	●始	●始								●	●	●	1		
		近畿	早																	
		中国	普	●1	●	●始	●前								●	●	●	1.5		
		四国	早																	
			普	●1	●	●始	●前								●	●	●			
		九州	早																	
			普																	

II-3 2. プタロール ジャンボ 「継」

II-5 適用時期拡大

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マハ	オサ	ウサ	ミヤ	ハサ	クロ	オサ	ヒル	藻類	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深	使用上の注意
II-5 1. DEH-112 ジャンボ	土壌処理	北海道	○4										+15~+35 (/t ² 12.5L ~4L)	50gx 23/a	○	○	○	○	2	(21) (45) (47)
		東北	○4											○	○	○	○			
		北陸	○4											○	○	○	○			
		関東	早	○4										○	○	○	○			
		東海	普	○4										○	○	○	○			
		近畿	早											○	○	○	○			
		中国	普	○4										○	○	○	○			
		四国	早											○	○	○	○			
			普	○4										○	○	○	○			
		九州	早											○	○	○	○			
			普	○4										○	○	○	○			

II-6-(1) クログワイ対象

II-6-(1) 1. NBA-092a ジャンボ 「継」

II-6-(1) 2. NBA-092b ジャンボ 「継」

II-6-(2) オモダカ対象

II-6-(2) 1.AC-014C ジャンボ 「実・継」 VIIの使用基準に併用

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マバ'イ	オカ'イ	ウカ'イ	ミ'ガ'リ	ヘ'オモ'ダ'カ	クロ'ワイ	オモ'カ	ヒ'ムシ'ロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII AC-014C ジャンボ	北海道 東北 北陸	早 普 普	○2	○	○2	○2		○2		●前	○前	○前	+5~バ' E2L	50gx 12/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (38) (45) (47)
			○2	○	○2	○2	○2	○2			○期				○	○	○	○		
			○2	○	○2	○2	○2				○前				○	○	○	○		
	関東 東海 近畿 中国	早 普 普	○2	○	○始	○始	○始				○発生期				○	○	○	○	1	
			○2	○	○始	○始	○始				○発生期				○	○	○	○	2	
			○2	○	○2	○始	○2				○発生期				○	○	○	○	1	
	四国 九州	早 普 普	○2	○	○2	○始	○2				○発生期				○	○	○	○	1.5	
			○2	○	○2	○2	○2			●前	○前	再生前			○	○	○	○	1	
			○2	○	○2	○2	○2			●前	○期	○始			○	○	○	○	1.5	
		早 普 普	○2	○	○2	○2	○2				○発生期				○	○	○	○	1	
			○2	○	○2	○2	○2			●前	○期	○始			○	○	○	○	1.5	
			○2	○	○2	○2	○2			●前	○期	○始			○	○	○	○	1.5	

オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国~九州)

II-6-(2) 2.HSA-971 ジャンボ 「継」

II-6-(2) 3.NBA-092a ジャンボ 「継」

II-6-(2) 4.NBA-092b ジャンボ 「継」

II-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

II-6-(6) 1.HSW-985(改) ジャンボ 「実・継」 VII No.5 参照

VII 一発処理剤

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マバ'イ	オカ'イ	ウカ'イ	ミ'ガ'リ	ヘ'オモ'ダ'カ	クロ'ワイ	オモ'カ	ヒ'ムシ'ロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 1.AC-014C ジャンボ	北海道 東北 北陸	早 普 普	○1.5	○	○始								+5~バ' E2L	50gx 12/a	○	○	○	○	1	(28) (34) (45) (47)
			●1.5	●	●始	●始	●始									●	●	●	1.5	
			○2	○	○始	●始									○	○	○			
	関東 東海 近畿 中国	早 普 普	○2	○	○始											○	○	○	1	
			○2	○	○始	●始										○	○	○		
			○2	○	○始	●始										○	○	○		
	四国 九州	早 普 普	○2	○	○始	●始										○	○	○		
			○2	○	○始	●始										○	○	○		
			○2	○	○始	●始										○	○	○		
		早 普 普	○2	○	○2	●2	●2				○発生期				○	○	○	○	1.5	
			○2	○	○2	●2	●2				○発生期				○	○	○	○	1.5	
			○2	○	○2	●2	●2				○発生期				○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マバ'イ	オカ'イ	ウカ'イ	ミ'ガ'リ	ヘ'オモ'ダ'カ	クロ'ワイ	オモ'カ	ヒ'ムシ'ロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 2.AGH-987 ジャンボ	北海道 東北 北陸	早 普 普											+5~バ' E2L	50gx 12/a						(28) (34) (45) (47)
	関東 東海 近畿 中国	早 普 普																		
			●2	●	●2	●始	●始				○発生期	●前					●	●	1	
			●2	●	●2						○発生期	●					●	●	1.5	
	四国 九州	早 普 普	●2	●	●2	●2					○発生期	●前					●	●		
			●2	●	●2	●2					○発生期	●前					●	●		
			●2	●	●始	●始	●始										●	●	2	
		早 普 普																		

	処理法	地域名	作期	ハ'エ	一年 広葉 マツハ'イ	オク イ	ウリ ウ	ミ'ヤ グ'ヤ グ'リ	ヘ'ラ オモ ダ'カ	クロ グ'イ	オモ グ'カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 3. HSA-971 シ'ヤン'ボ'	土壌処理	北海道	○2	○	○2	○2						○発生 期	○前	○再生 前	+5～ハ'エ 2L	50gx 13/a		○	○	○	1.5	(28) (34) (45) (47)
		東北	○2	○	○始	●始	○始	○始					○再生 前									
		北陸	○2	○	○2	○始	○始	●始					始									
		関東 東海	早 普	●2 ○2	● ○	●2 ○2	●始 ○始	●始			●発生 期	○再生 前	●再生 前									
		近畿 中国	早 普	○2 ○		○2 ○2	○2 ○2				●発生 期	○再生 前	○始									
		四国	早 普	○2 ○		○2 ○2	○2 ○2				●発生 期	○再生 前	○始									
		九州	早 普	●2 ○2	● ○	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			○発生 期	○前	○始									
VII 4. HSW-984 シ'ヤン'ボ'	土壌処理	北海道	●2	●	●2	●始		●始				●発生 期	●前	●再生 前	+3～ハ'エ 2L	50gx 13/a		●	●	●	1.5	(45) (47)
		東北																				
		北陸												始								
		関東 東海	早 普																			
		近畿 中国	早 普																			
		四国	早 普																			
		九州	早 普																			
VII 5. HSW-985 (改) シ'ヤン'ボ' II-6-(6) を併用	土壌処理	北海道	●2	●	●2	●始		●前				●発生 期	●前	●再生 前	+3～ハ'エ 2L *I'ノ'ノサ'カ'サ :2L	60gx 13/a		●	●	●	1.5	(45) (47)
		東北																				
		北陸												始								
		関東 東海	早 普																			
		近畿 中国	早 普																			
		四国	早 普																			
		九州	早 普																			
VII 6. KUH-975PD シ'ヤン'ボ'	土壌処理	北海道												セリ	+5～ハ'エ 2L	25gx 13/a						(28) (34) (45) (47)
		東北																				
		北陸	●2	●	●始	●始	●始															
		関東 東海	早 普	●2 ○2	● ○	●2 ○2	●始 ○始	●始			●発生 期	●前	●再生 前									
		近畿 中国	早 普	●2 ○	● ○	●2 ○2	●2 ○2	●2			●前	●	○始									
		四国	早 普	●2 ○	● ○	●2 ○2	●2 ○2	●2			●前	●	○始									
		九州	早 普	●2 ○	● ○	●2 ○2	●始 ○始			●発生 期	●	○始										

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	年 広葉 マツハ イ	オサ ハ	ウサ ハ	ミヌ ガヤ ツリ	ヘラオ モダ カ	クログ ワイ	オモ ダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・製 品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII 7. KUH-975PK ジャパン	土壌理	北海道		●2	●	●2	●	始		●始			●発生 期	●前	●再生 前	+5～ノ・I2L	25gx 13/a	●	●	●	1.5	(45) (47)
		東北		●2	●	●2	●	始	●始	●始												
		北陸													始							
		関東	早																			
		東海	普																			
		近畿	早																			
		中国	普																			
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
普																						

VII 8. MY-100DC① ジャポ 「継」

VII 9. MY-100DCA ジャポ 「継」

VII 10. MY-100NC ジャポ 「継」

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	オサハ	ウサハ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 11. NBA-092a ジャポ	土壌処理	北海道		○2	○	○2	○2		●始			○発生期	○前	○再生前	+5~ノ・I2L	40gx 13/a	●	○	○	○	1.5	(45) (47)
		東北		○2	○	○2	●始	○始				○期	○前	○前								
		北陸												始								
		関東	早																			
		東海	普																			
		近畿	早																			
		中国	普																			
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
		普																				

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	オサハ	ウサハ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 12. NBA-092b ジャポ	土壌処理	北海道												再生前	+5~ノ・I2L	40gx 13/a	●	○	○	○	1.5	(28) (34) (45) (47)
		東北												○始								
		北陸		○2	○	○2	○始	○始	●始					○始								
		関東	早	●2	●	●2	●始	●始				●発生期	●前	●再生前								
		東海	普	○2	○	○2	○2	○始				○期	○前	○再生前								
		近畿	早	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●前	●再生前								
		中国	普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始								
		四国	早	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●前	●再生前								
		普	○2	○	○2	○2	○2					○期	○前	○始								
		九州	早	●2	●	●2	●始	●始				●発生期	●	●								
		普																				

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	オサハ	ウサハ	ミヤガサ	ヘラオモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒルシロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 13. NBA-093 ジャポ	土壌処理	北海道		○2	○	○2	○2					○発生期	○前	○再生前	+5~ノ・I2L	40gx 13/a	○	○	○	○	1.5	(28) (34) (45) (47)
		東北		○2	○	○2		○2	○2			○期	○前	○前								
		北陸		○2	○	○2	○始	○始						始								
		関東	早																			
		東海	普	○2	○	○始	○2	○始				○期	○前	○再生前								
		近畿	早	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●	●再生前								
		中国	普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○	○								
		四国	早	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●	●再生前								
		普	○2	○	○2	○2	○2					○期	○	○								
		九州	早	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●	●再生前								
		普																				

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マツハ	ホタル	ワリカ	ミヤ ガヤ	ヘラオ ダカ	クロ グ	オモ ガ	ヒルシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 14. NBA-101 ジャンボ	土壌処理	北海道	●2	●	●2	●始		●前			●発生	●前	●再生 前	+5~ノビ I2L	40gx 13/a	●	●	●	●	1.5	(28) (34) (45) (47)
		東北	●2	●	●始	●始	●始				●発生	●前	●再生 前								
		北陸	●2	●	●2	●2	●始					●前	●始								
		関東 東海	早 普	●2	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●再生 前								
		近畿 中国	早 普	●2	●	●2	●2	●2				●前	●始								
		四国	早 普	●2	●	●2	●2	●2				●前	●再生 前								
		九州	早 普	●2	●	●始	●始	●始			●発生	●前	●始								

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マツハ	ホタル	ワリカ	ミヤ ガヤ	ヘラオ ダカ	クロ グ	オモ ガ	ヒルシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 15. NC-377① ジャンボ	土壌処理	北海道	○2	○	○2	○始					○発生	○前	○再生 前	+5~ノビ I2L	30gx 13/a	●	○	○	○	1.5	(34) (41) (45) (47)
		東北	○2	○	○2	○2	○2				●発生	○前	○前								
		北陸	○2	○	○2	○2	○始	●始				○始									
		関東 東海	早 普	●2	●	●2	●2	●始			●発生	●前	●再生 前								
		近畿 中国	早 普	●2	●	●2	●始	●2			●発生	○期	○始								
		四国	早 普	●2	●	●2	●始	●2			●発生	○期	○再生 前								
		九州	早 普	●2	●	●2	●2	●2			●発生	○期	○始								

VII 16. NC-381 ジャンボ 「継」

VII 17. NC-391① ジャンボ 「継」

VII 18. NC-903DEH ジャンボ 「継」

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マツハ	ホタル	ワリカ	ミヤ ガヤ	ヘラオ ダカ	クロ グ	オモ ガ	ヒルシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 19. NH-805 ジャンボ	土壌処理	北海道	●2	●	●始	●始					●発生	●前	●再生 前	+5~ノビ I2L	50gx 13/a	●	●	●	●	1.5	(45) (47)
		東北	●2	●	●2	●始	●2				●発生	●前	●再生 前								
		北陸											●始								
		関東 東海	早 普																		
		近畿 中国	早 普																		
		四国	早 普																		
		九州	早 普																		

処理法	地域名	作期	バ・エ	一年 広葉 マツハ	ホタル	ワリカ	ミヤ ガヤ	ヘラオ ダカ	クロ グ	オモ ガ	ヒルシ ロ	藻類 表層 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 20. NH-806 ジャンボ	土壌処理	北海道											●再生 前	+5~ノビ I2L	50gx 13/a	●	●	●	●	1.5	(28) (34) (45) (47)
		東北											●再生 前								
		北陸	●2	●	●2	●2	●始					●前	●始								
		関東 東海	早 普	●2	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●再生 前								
		近畿 中国	早 普	●2	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●再生 前								
		四国	早 普	●2	●	●2	●2	●2			●発生	●前	●再生 前								
		九州	早 普	●2	●	●2	●始	●始			●発生	●前	●始								

VII 21. NH-906 ジャンボ 「継」

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マツハイ	オハル	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'グ'カ	ヒル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 22.SW-952 ジャンボ	北海道	○2	○	○2	○2					○前	○発生期	○前	○再前	+3~バ'エ2L	30gx 13/a	○	○	○	○	1.5	(36) (38) (40) (42) (45) (47)
	東北	○2	○	○2	○2	○始	○2	○前	○前	○前	○発生期	○前	○再前			○	○	○	○		
	北陸												○再前								
	関東	早																			
	東海	普																			
	近畿	早																			
	中国	普																			
	四国	早																			
	普																				
	九州	早																			
	普																				

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マツハイ	オハル	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'グ'カ	ヒル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII 23.TH-913CS ジャンボ	北海道	●2	●	●始	●始			●始			●発生期	●前	●再生前	+3~バ'エ2L	50gx 13/a	●	●	●	●	1.5	(28) (34) (45) (47)
	東北	●2	●	●2	●始	●2					●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
	北陸	●2	●	●2	●始	●始	●始					●前	●始								
	関東	早										●発生期	●前	●再生前							
	東海	普	●2	●	●2	●2	●始				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	1	
	近畿	早										●発生期	●前	●再生前							
	中国	普	●2	●	●2	●始	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	1.5	
	四国	早										●発生期	●前	●再生前							
	普	●2	●	●2	●始	●2					●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
	九州	早										●発生期	●前	●再生前							
	普	●2	●	●2	●2	●2					●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		

VII 24.AC-014C-50 ジャンボ 「継」

VII 25.KUH-994 ジャンボ 「継」

IX 一年生持続型

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マツハイ	オハル	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'グ'カ	ヒル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VIIとして 1.MY-100MS ジャンボ	北海道	●1.5	●	●始	●始									+3~バ'エ1.5L	50gx 13/a			●	●	1.5	(34) (45) (47)
	東北	●1.5	●	●始	●始													●	●	1	
	北陸	●1.5	●	●始	●始	●始											●	●	●	1.5	
	関東	早																			
	東海	普	●1.5	●	●始												●	●	●	1	
	近畿	早																			
	中国	普	●1.5	●	●始	●始	●始										●	●	●		
	四国	早																			
	普	●1.5	●	●始	●始	●始											●	●	●		
	九州	早																			
	普	●1.5	●	●始	●始	●始										●1.5	●	●	●	2	

IX 2.SB-533 ジャンボ 「継」

処理法	地域名	作期	バ'エ	一年広葉マツハイ	オハル	ウリカ	ミ'ガ'リ	ヘ'オ'タ'カ	クロ'グ'ワイ	オ'モ'グ'カ	ヒル'シ'ロ	藻類剥離	サリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
IX 3.SW-965 ジャンボ	北海道	○2	○	○始	○始									+3~バ'エ2L	50gx 13/a	○	○	○	○	1.5	(45) (47)
	東北	○2	○	○2	○始		●始									○	○	○	○		
	北陸	○1.5	○	○始	○始									+3~バ'エ1.5L				○	○	1	
	関東	早	●2	●	●始	●始								+3~バ'エ2L				●	●		
	東海	普	○2	○	○始	○始										●	○	○	○	1.5	
	近畿	早	●1.5	●	●始	●始	●始							+3~バ'エ1.5L				●	●	●	1
	中国	普	○1.5	○	○始	○始											○	○	○		
	四国	早	●1.5	●	●始	●始											●	●	●		
	普	○1.5	○	○始	○始												○	○	○		
	九州	早	○1.5	○	○始	○始											○	○	○		
	普	○2	○	○2	○始									+3~バ'エ2L		○	○	○	○	1.5	

IX 4.SW-993 ジャンボ 「継」

水稻関係除草剤使用基準の表示について

1. 過年度、既に実用化の認められている適用草種・土壌条件に○を印した。
 (本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む)
 草種欄の数字、字句で草種ごとの葉齢を示した。
 [例：○始(発生始)、○2(2葉期まで)]
 IV及びVの項目の地域名の○は、前年度までに実用化の認められている地域を示し、●は本年度新たに実用化の認められた地域を示した。
 使用上の注意は別途一覧表の番号で記し、一覧表にない注意事項の場合は欄外に字句を記載した。
2. 本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった適用草種・土壌に●を印し、処理時期および使用量を記載した。
3. 過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合
 作 期 の 拡 大：拡大可能となった作期の適用草種・土壌に●を印した。
 地域判定欄は「寒・継」
 草 種 の 拡 大：拡大可能となった草種に●を印した。
 葉 齢 の 拡 大：拡大可能となった葉齢に、アンダーラインを付した。
 (例：○2.5)
 処理時期、使用量の拡大：拡大部分にアンダーラインを付した。(例：+3~1t I2L, 50~75ml/a)
 土壌条件の拡大：拡大可能となった土壌に●を印した。
4. 「継」、「継?」、「中止」の場合は判定のみ記載した。

前年度までの試験経過欄()内の記号

- A : 新規年度
 A a : 新規年度(但し成分から作用性が予測される剤)
 B : 他の栽培法、やや異なる処理法
 C : 継続検討

使用上の注意一覧表

- (1) 低気温及び低水温は薬害の危険性があるので使用はさける。
- (2) 処理後2日以内に低温や降雨が予想される場合は使用をさける。
- (3) ごく浅植えの場合、薬害のおそれがあるので注意する。
- (4) 移植後の深水はさける。
- (5) 深水での処理はさける。
- (6) 散布は水稻になるべくかからないようにする。
- (7) 著しい高温条件下の時は、砂壤土ではクロロシスの発生が著しいので注意する。
- (8) トリアジン系除草剤の使用上の注意を守る。
- (9) MCP混合剤の注意事項を守る。
- (10) 処理後の灌水は48～72時間経過後に行う。
- (11) 処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。
- (12) 落水もしくは浅水で使用する。
- (13) ミズガヤツリの多い水田では早めに散布する。
- (14) ミズガヤツリに対し遅い処理では、400g/aを処理する。
- (15) ホタルイ、ミズガヤツリ優占圃場では、400g/aで処理する。
- (16) ホタルイ多発田では早めに使用する。
- (17) 泥炭質土壌では、ウリカワに対する効果が低下することがある。
- (18) コナギ多発田では早めに処理する。
- (19) 一年生広葉雑草多発田では400g/aとし、特にヒメミソハギが多発する水田での使用はさける。
- (20) クログワイ防除はクログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (21) 前処理剤との組み合わせで使用する。
- (22) 希釈水量は出来るだけ少なく茎葉に付着するように散布する。
- (23) ノリ面散布は避ける。
- (24) 流入、飛散等による水稻への薬害に注意する。
- (25) 周辺の作物に飛散しないように注意する。
- (26) 植付精度不良で根が露出する水田では使用しない。
- (27) ホタルイ多発田では、ホタルイに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (28) 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
- (29) コウキヤガラに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (30) 水稻が水面に抽出してから使用する。
- (31) 短小苗、深水条件での使用はさける。
- (32) クログワイ防除はクログワイに有効な後期剤との組み合わせで使用する。
- (33) 広葉多発田での使用はさける。
- (34) 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
- (35) マツバイ多発田での使用はさける。
- (36) コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (37) クログワイ防除の場合、同一成分含有薬剤を初期剤として使用しないこと。
- (38) オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (39) ミズガヤツリ防除は、ミズガヤツリに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (40) シズイ防除は、シズイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (41) 散布後24時間以内から1日50mm以上の降雨が連続することが予想される場合は使用を差し控える。
- (42) クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (43) エゾノサヤヌカグサ防除は、エゾノサヤヌカグサに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (44) クサネムが残草または後発生した場合は有効な後期剤を散布する。
- (45) 水深5～6cmの湛水条件で投入し、少なくとも1日間は十分な水位を維持する。
- (46) 移植前処理は田面水が澄んでから投入する。
- (47) 藻類または表層剥離の発生しやすい水田では有効な剤との体系で使用する。
- (48) 散布に均一性を必要としない。湛水周縁部散布は、藻類・表層剥離などの浮遊物のない条件で田面の露出しない十分な水深で行う。
- (49) 畦畔から本田に侵入したキシウスズメノヒエには全体にかける。